

平成 24 年度

歯及び口腔の健康づくりに関する報告書

栃 木 県

歯及び口腔の健康づくりに関する報告 について

栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例（平成 22 年栃木県条例第 50 号）第 10 条の規定により、歯及び口腔の健康づくりに関する報告書を提出します。

平成 24 年 9 月 19 日

栃木県知事 福田 富一

目 次

| | | |
|-----|----------------------------------|-------|
| I | はじめに | p. 1 |
| II | 県内における歯及び口腔の健康づくりの状況について | p. 1 |
| | 1 1歳6か月児 | p. 1 |
| | 2 3歳児 | p. 4 |
| | 3 園児・児童・生徒 | p. 7 |
| | 4 成人・高齢者 | p. 12 |
| III | 本県における平成23年度歯科保健医療対策体系について | p. 16 |
| IV | 平成23年度に講じた施策について | p. 19 |
| | 1 歯や口腔と関係する病気等の予防の推進関連事業 | p. 19 |
| | 2 歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及関連事業 | p. 23 |
| | 3 障害児者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保関連事業 | p. 25 |
| | 4 歯科保健医療提供体制の整備関連事業 | p. 30 |
| V | 平成24年度に講じようとする施策について | p. 36 |
| VI | 資料：県内市町におけるライフステージごとの取組み(平成23年度) | p. 37 |

I はじめに

この報告書は、「栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例」（以下、「条例」という。）第10条の規定により、歯及び口腔の健康づくりの状況並びに県が歯及び口腔の健康づくりの推進に関して講じた施策及び講じようとする施策について、県議会に報告し、県民に公表するものです。

- ・県内における歯及び口腔の健康づくりの状況を記載しました。
- ・平成23年度に講じた個別の事業内容と実績を記載しました。
- ・平成24年度に講じようとする施策について記載しました。

II 県内における歯及び口腔の健康づくりの状況について

県内の歯や口腔の健康づくりの状況について、各ライフステージ（1歳6か月児・3歳児・園児・児童・生徒・成人・高齢者）毎に報告します。

1 1歳6か月児

1歳6か月児については、母子保健法（昭和40年法律第141号）第12条により、市町村に対し、満1歳6か月を超え満2歳に達しない幼児の健康診査を実施することが義務付けられています。その健康診査の項目には、「歯及び口腔の疾病及び異常の有無」も含まれているため、健康診査の結果に基づき、県内の1歳6か月児のむし歯の状況について報告します。

(1) 県内における健康診査の実施状況について

平成22年度における対象者数は県内全域では17,103人であり、うち健康診査の受診者数は16,362人でした。受診者のうち、むし歯がある1歳6か月児は417人でした（表1）。

表1 1歳6か月児健康診査実施状況（H22）

| 地域 | 対象者数(人) | 受診者数(人) | 受診率(%) | むし歯有病者率(%) | 一人平均むし歯数(本) | むし歯の総本数(本) | むし歯のない者(人) | むし歯のある者(人) |
|------|---------|---------|--------|------------|-------------|------------|------------|------------|
| 宇都宮市 | 5,090 | 4,824 | 94.8 | 2.09 | 0.06 | 299 | 4,723 | 101 |
| 県西地域 | 1,510 | 1,462 | 96.8 | 3.63 | 0.13 | 189 | 1,409 | 53 |
| 県東地域 | 1,233 | 1,181 | 95.8 | 2.03 | 0.05 | 62 | 1,157 | 24 |
| 県南地域 | 3,938 | 3,773 | 95.8 | 2.78 | 0.09 | 347 | 3,668 | 105 |
| 県北地域 | 3,169 | 3,028 | 95.6 | 2.11 | 0.06 | 176 | 2,964 | 64 |
| 安足地域 | 2,163 | 2,094 | 96.8 | 3.34 | 0.09 | 198 | 2,024 | 70 |
| 県合計 | 17,103 | 16,362 | 95.7 | 2.55 | 0.08 | 1,271 | 15,945 | 417 |

栃木県保健福祉部こども政策課「平成23年度版とちぎの母子保健」掲載データから作成

○県西地域；鹿沼市、日光市、西方町

○県東地域；真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町

○県南地域；小山市、上三川町、下野市、野木町、栃木市、壬生町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町

○県北地域；大田原市、那須塩原市、那須烏山市、那須町、矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町、那珂川町

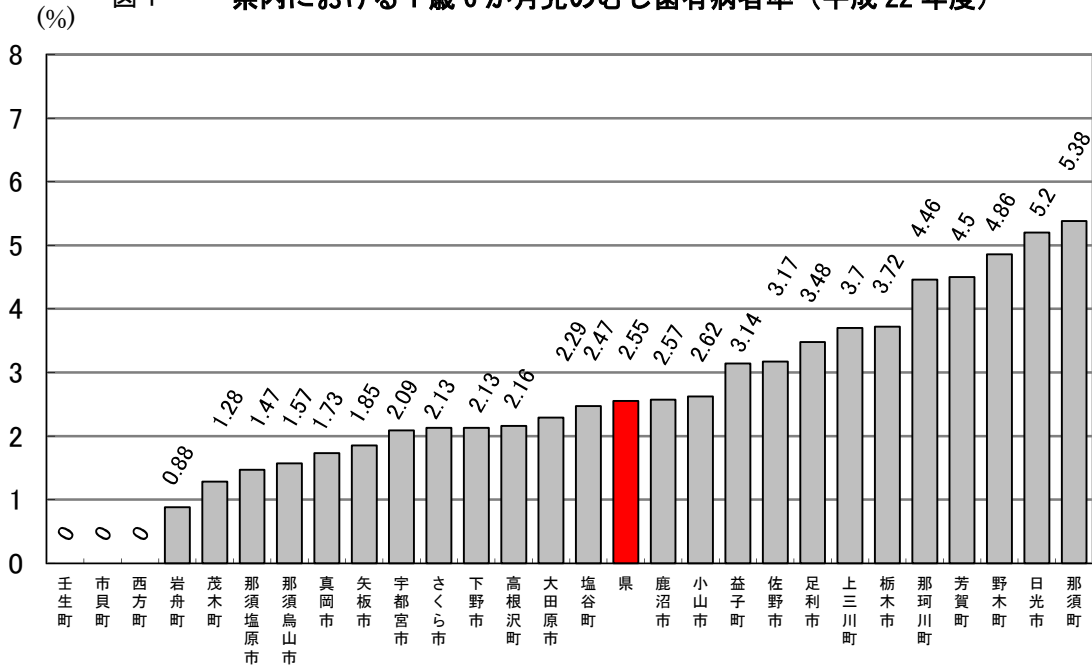
○安足地域；足利市、佐野市

(2) むし歯有病者率について

平成 22 年度におけるむし歯有病者率は県平均が 2.55%であり、県内で最も有病者率が高かったのは那須町で 5.38%、最も低かったのは西方町・市貝町・壬生町で 0.00%でした（図 1）。

都道府県別をみると、全国平均が 2.34%であるのに対し、本県は 2.55%と平均より有病者率が高く、第 29 位でした（図 2）。

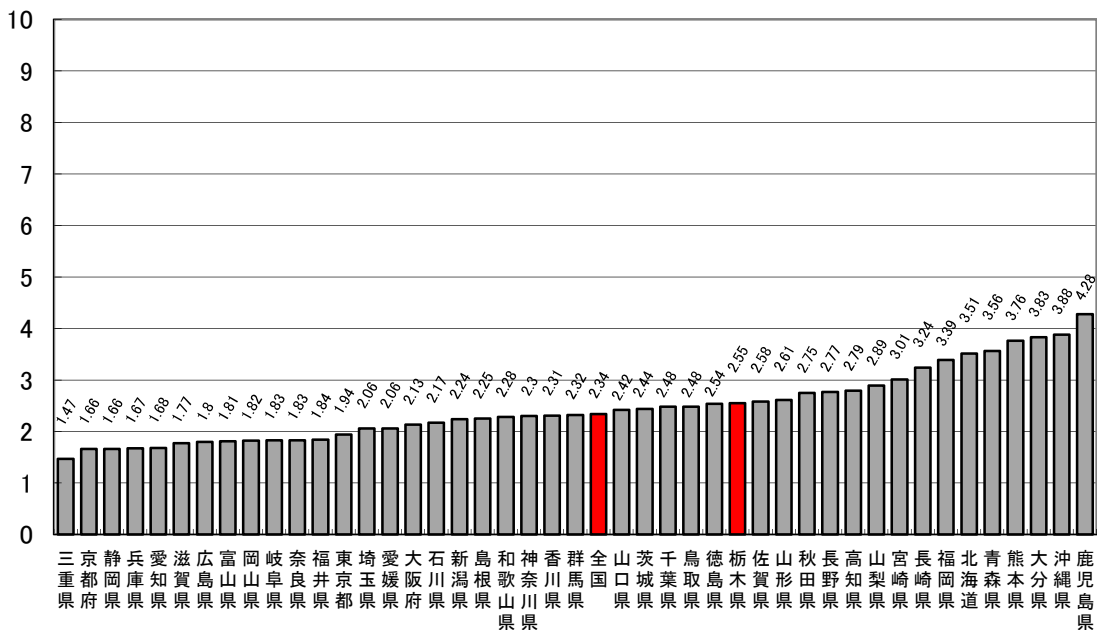
図 1 県内における 1 歳 6 か月児のむし歯有病者率（平成 22 年度）



栃木県保健福祉部 子ども政策課「平成 23 年度版とちぎの母子保健」掲載データから作成

図 2 都道府県別 1 歳 6 か月児むし歯有病者率（平成 22 年度）

(注) 岩手県、宮城県、福島県については、東日本大震災の影響により調査対象外



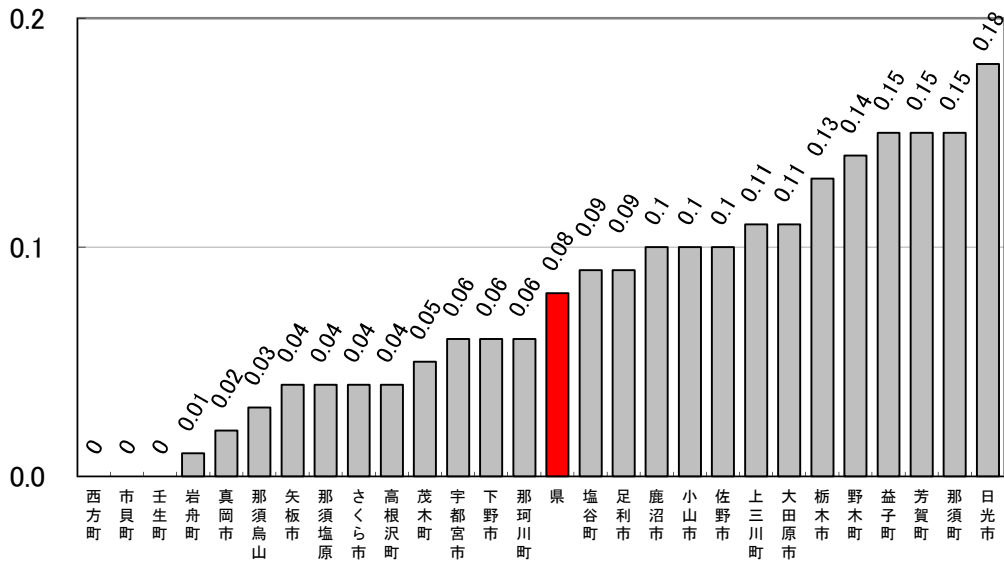
厚生労働省「平成 22 年度母子保健課所管国庫補助事業等に係る実施状況調べ」から作成

(3) 1人平均むし歯数について

平成22年度における1人平均むし歯数は県平均が0.08本であり、県内で最もむし歯数が多かったのは日光市で0.18本、最も少なかったのは西方町・市貝町・壬生町で0.00本でした(図3)。

都道府県別をみると、全国平均が0.07本であるのに対し、本県は0.08本と平均より1人平均むし歯数が多く、第33位でした(図4)。

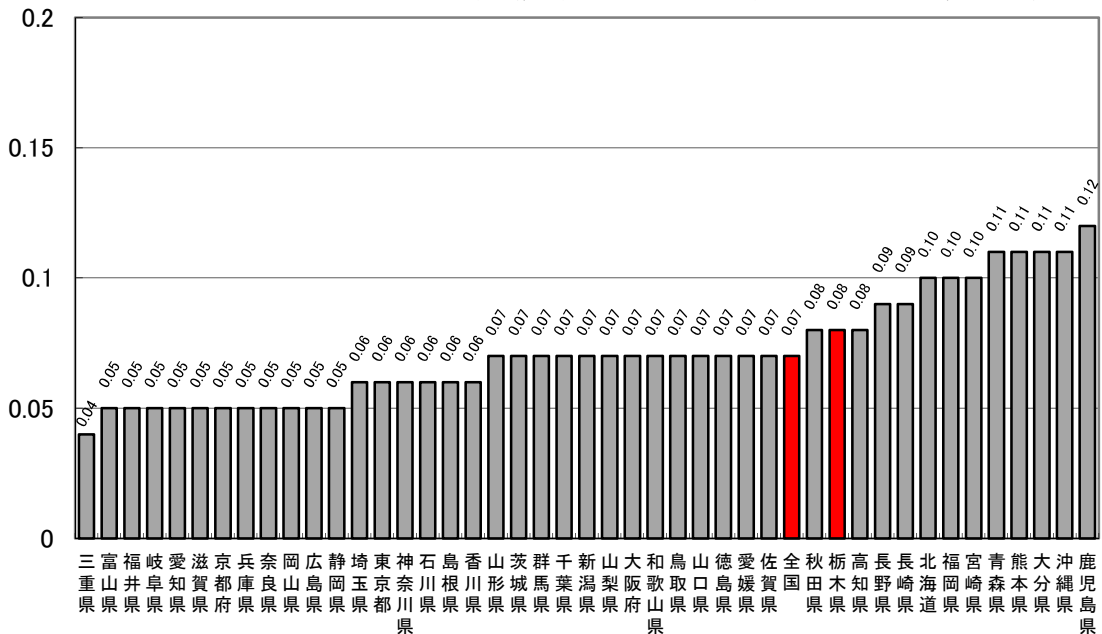
(本) 図3 県内における1歳6か月児一人平均むし歯数 (平成22年度)



栃木県保健福祉部こども政策課「平成23年度版とちぎの母子保健」掲載データから作成

(本) 図4 都道府県別 1歳6か月児一人平均むし歯数 (平成22年度)

(注) 岩手県、宮城県、福島県については、東日本大震災の影響により調査対象外



厚生労働省「平成22年度母子保健課所管国庫補助事業等に係る実施状況調べ」から作成

2 3歳児

3歳児についても、母子保健法（昭和40年法律第141号）第12条により、市町村に対し、満3歳を超え満4歳に達しない幼児の健康診査を実施することが義務付けられています。その健康診査の項目には、「歯及び口腔の疾病及び異常の有無」も含まれているため、健康診査の結果に基づき、県内の3歳児のむし歯の状況について報告します。

(1) 県内における健康診査の実施状況について

平成22年度における対象者数は県内全域では17,381人であり、うち健康診査の受診者数は16,138人でした。受診者のうち、むし歯がある3歳児は3,895人でした（表2）。

表2 3歳児健康診査実施状況（H22）

| 地域 | 対象者数 (人) | 受診者数 (人) | 受診率(%) | むし歯有病者率(%) | むし歯のない者の割合(%) | 一人平均 むし歯数 (本) | むし歯の総 本数(本) | むし歯の ない者(人) | むし歯の ある者(人) |
|------|-------------|-------------|--------|------------|---------------|---------------------|----------------|----------------|----------------|
| 宇都宮市 | 4,972 | 4,484 | 90.2 | 19.56 | 80.44 | 0.74 | 3,313 | 3,607 | 877 |
| 県西地域 | 1,491 | 1,398 | 93.8 | 27.83 | 72.17 | 1.04 | 1,460 | 1,009 | 389 |
| 県東地域 | 1,252 | 1,154 | 92.2 | 24.96 | 75.04 | 0.62 | 720 | 866 | 288 |
| 県南地域 | 4,097 | 3,878 | 94.7 | 25.84 | 74.16 | 0.68 | 2,655 | 2,876 | 1,002 |
| 県北地域 | 3,383 | 3,131 | 92.6 | 24.21 | 75.79 | 0.96 | 3,020 | 2,373 | 758 |
| 安足地域 | 2,186 | 2,093 | 95.7 | 27.76 | 72.24 | 1.26 | 2,630 | 1,512 | 581 |
| 県合計 | 17,381 | 16,138 | 92.8 | 24.14 | 75.86 | 0.86 | 13,798 | 12,243 | 3,895 |

栃木県保健福祉部こども政策課「平成23年度版とちぎの母子保健」掲載データから作成

○県西地域；鹿沼市、日光市、西方町

○県東地域；真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町

○県南地域；小山市、上三川町、下野市、野木町、栃木市、壬生町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町

○県北地域；大田原市、那須塩原市、那須烏山市、那須町、矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町、那珂川町

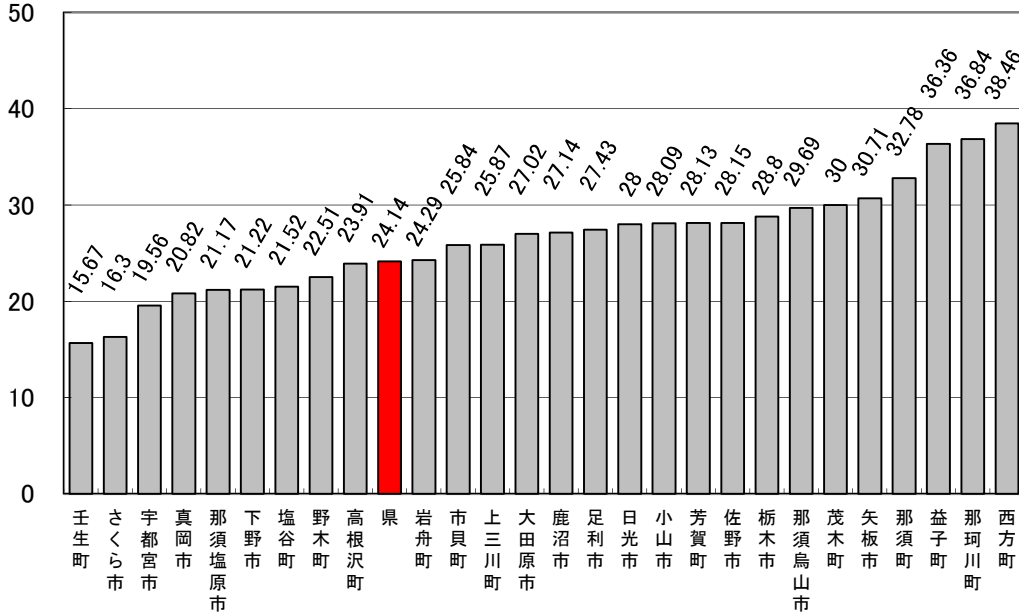
○安足地域；足利市、佐野市

(2) むし歯有病者率について

平成 22 年度におけるむし歯有病者率は県平均が 24.14%であり、県内で最も有病者率が高かったのは西方町で 38.46%、最も低かったのは壬生町で 15.67%でした (図 5)。

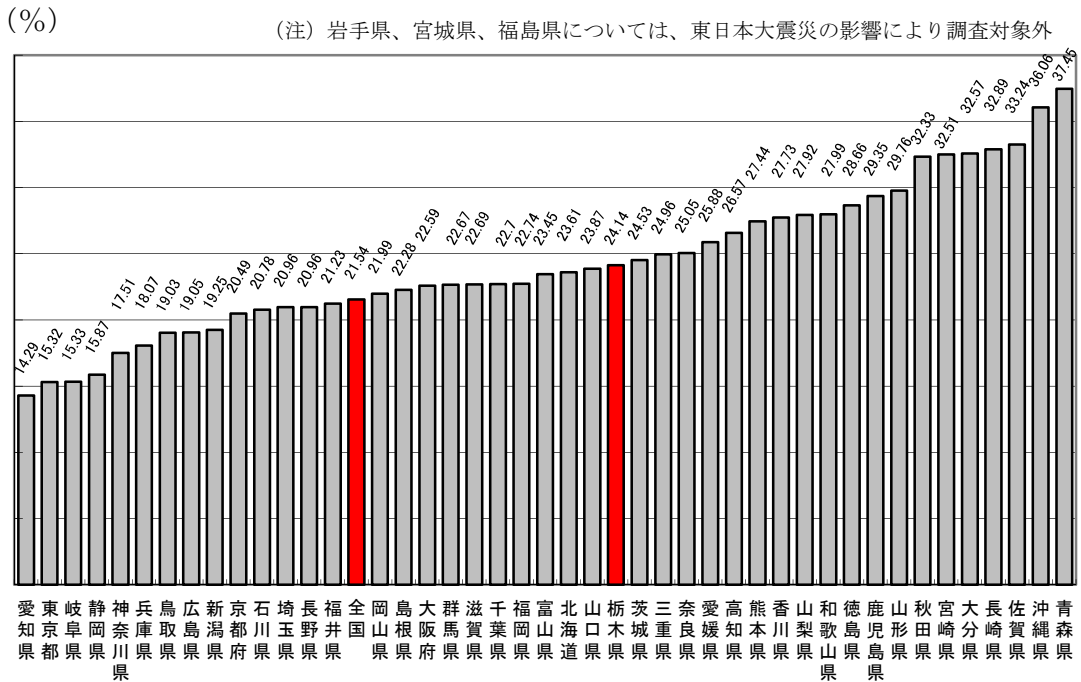
都道府県別をみると、全国平均が 21.54%であるのに対し、本県は 24.14%と平均より有病者率が高く、第 25 位でした (図 6)。

(%) 図 5 県内における3歳児 むし歯有病者率(平成22年度)



栃木県保健福祉部こども政策課「平成 23 年度版とちぎの母子保健」掲載データから作成

図 6 都道府県別 3歳児むし歯有病者率 (平成22年度)



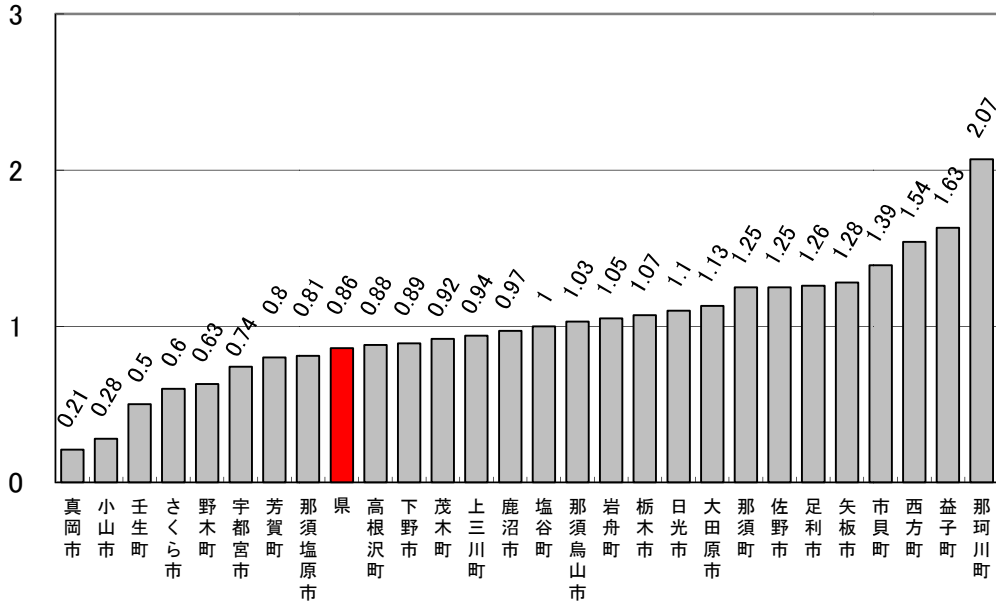
厚生労働省「平成 22 年度母子保健課所管国庫補助事業等に係る実施状況調べ」から作成

(3) 1人平均むし歯数について

平成22年度における1人平均むし歯数は県平均が0.86本であり、県内で最もむし歯数が多かったのは那珂川町で2.07本、最も少なかったのは真岡市で0.21本でした(図7)。

都道府県別をみると、全国平均が0.80本であるのに対し、本県は0.86本と平均より1人平均むし歯数が多く、第22位でした(図8)。

(本) 図7 県内における3歳児 一人平均むし歯数(平成22年度)

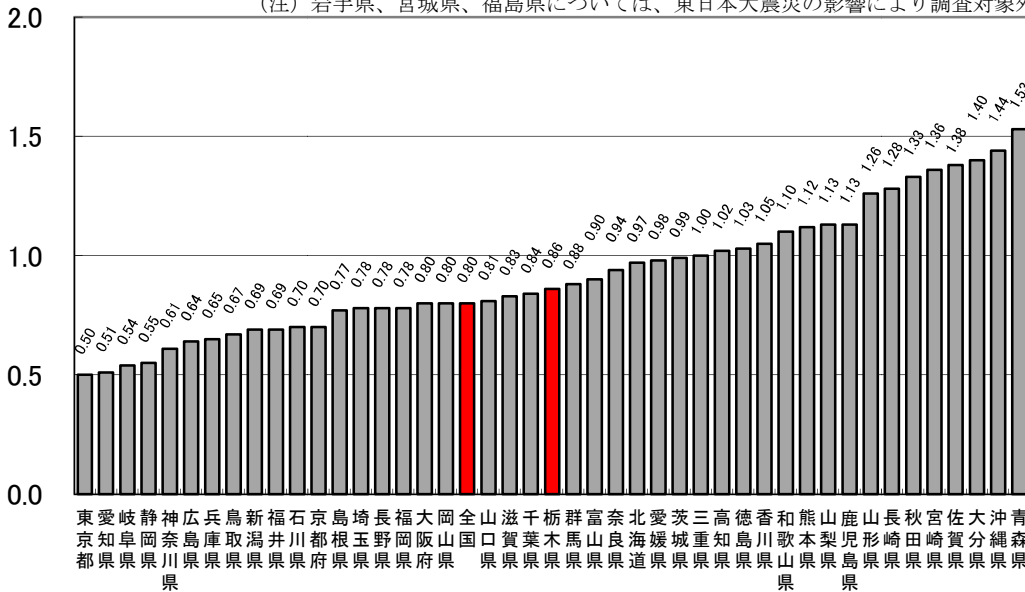


栃木県保健福祉部子ども政策課「平成23年度版とちぎの母子保健」掲載データから作成

図8 都道府県別 3歳児一人平均むし歯数(平成22年度)

(本)

(注) 岩手県、宮城県、福島県については、東日本大震災の影響により調査対象外



厚生労働省「平成22年度母子保健課所管国庫補助事業等に係る実施状況調べ」から作成

3 園児・児童・生徒

園児（翌学年の初めから学校に入学予定の園児）については、学校保健安全法（昭和 33 年法律第 56 号）第 11 条により市町村の教育委員会に、児童・生徒については同法第 13 条第 1 項により各学校に対して、健康診断をすることが義務付けられています。

園児に対しての健康診断では「歯及び口腔の疾病及び異常の有無は、齲歯、歯周疾患、不正咬合その他の疾病及び異常について検査する」こと、児童・生徒に対しての健康診断では「歯及び口腔の疾病及び異常の有無」が定められているため、健康診断の結果に基づき、県内の園児・児童・生徒の歯の状況について報告します。

(1) むし歯の被患率の推移について

ア.園児（幼稚園児）

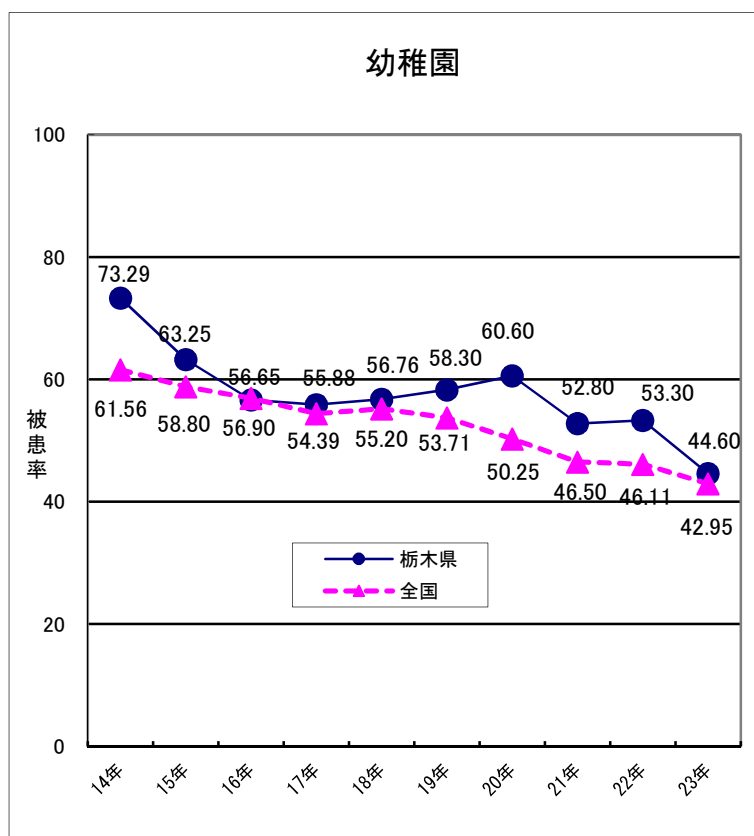
県内の幼稚園児（5 歳児）におけるむし歯被患率については、減少する傾向がみられ、平成 23 年度は 44.6%まで減少しました（表 3）。しかし、全国平均と比べると、平成 16 年度以外の全ての年度において本県の被患率が上回っています（図 9）。

表 3 幼稚園（5 歳児）におけるむし歯の被患率の推移

| | | (単位%) | | | | | | | | | |
|-----|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 平成14年 | 平成15年 | 平成16年 | 平成17年 | 平成18年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 |
| 幼稚園 | むし歯被患率 | 73.29 | 63.25 | 56.65 | 55.88 | 56.76 | 58.30 | 60.60 | 52.80 | 53.30 | 44.60 |
| | 処置完了者 | 27.23 | 23.32 | 19.72 | 17.69 | 15.49 | 23.30 | 24.72 | 20.70 | 17.70 | 16.20 |
| | 未処置歯のある者 | 46.06 | 39.93 | 36.94 | 38.19 | 41.27 | 35.00 | 35.89 | 32.20 | 35.60 | 28.30 |

文部科学省「学校保健統計調査」より

図 9 全国平均値との比較



文部科学省「学校保健統計調査」より

イ.小学生

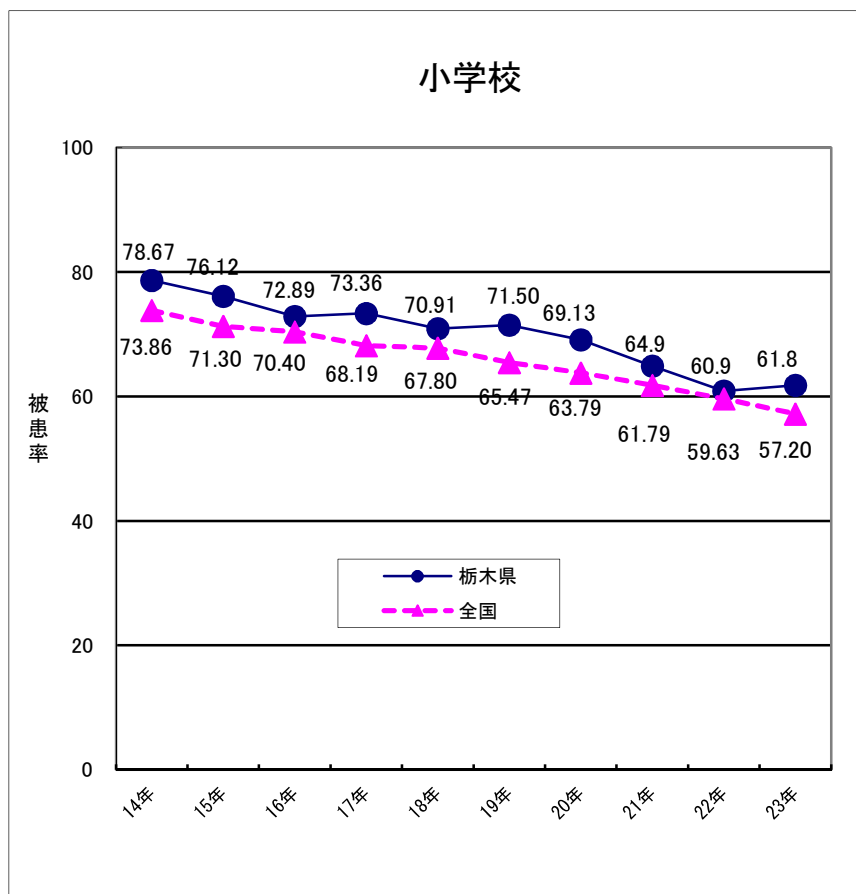
県内の小学生のむし歯被患率については、減少する傾向がみられ、ここ数年については60%前後で推移しています（表4）。しかし、全国平均と比べると、全ての年度において本県の被患率が上回っている状況にあります（図10）。

表4 小学校におけるむし歯の被患率の推移

| | | (単位%) | | | | | | | | | |
|-----|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 平成14年 | 平成15年 | 平成16年 | 平成17年 | 平成18年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 |
| 小学校 | むし歯被患率 | 78.67 | 76.12 | 72.89 | 73.36 | 70.91 | 71.50 | 69.13 | 64.90 | 60.90 | 61.80 |
| | 処置完了者 | 36.34 | 35.96 | 32.50 | 32.46 | 31.76 | 32.20 | 31.53 | 29.00 | 26.70 | 28.70 |
| | 未処置歯のある者 | 42.33 | 40.16 | 40.39 | 40.91 | 39.15 | 39.20 | 37.60 | 35.90 | 34.20 | 33.10 |

文部科学省「学校保健統計調査」より

図10 全国平均値との比較



文部科学省「学校保健統計調査」より

ウ.中学生

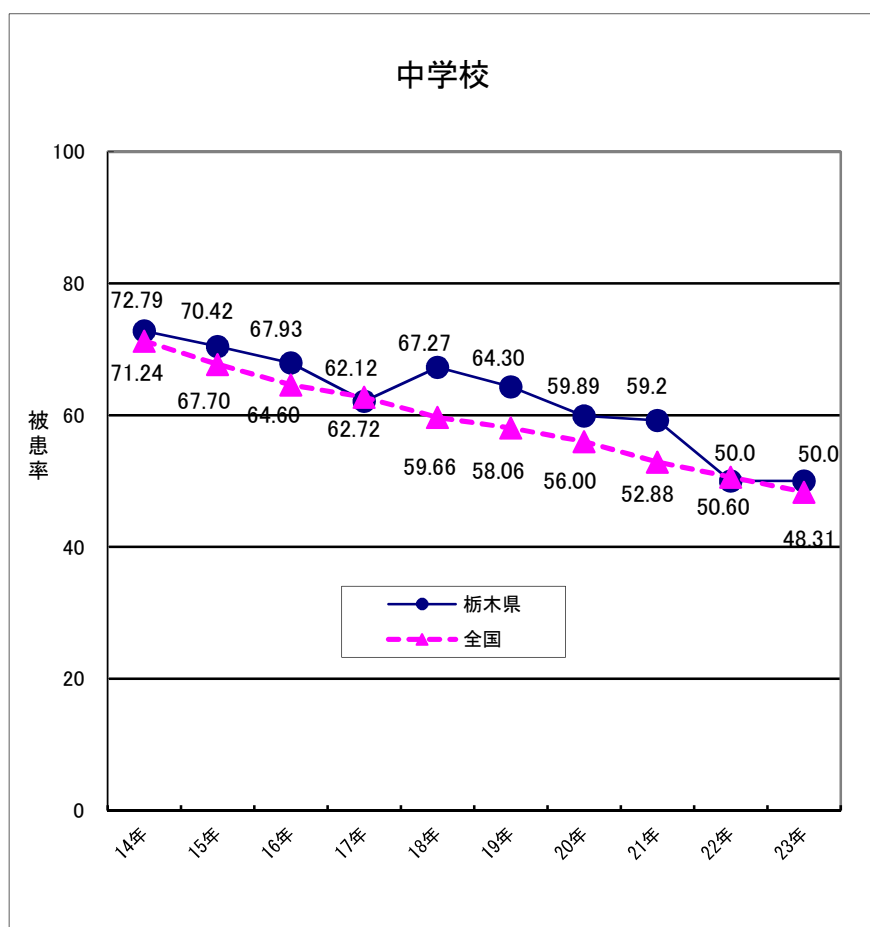
県内の中学校のむし歯被患率についても、減少する傾向がみられており、平成 23 年度は平成 22 年に引き続き 50.0%まで減少しました（表 5）。全国平均と比べると、平成 21 年度までは本県の被患率が上回っている状況にありましたが、平成 22 年度においては全国平均とほぼ同じ率でした（図 11）。

表 5 中学校におけるむし歯の被患率の推移

| | | (単位%) | | | | | | | | | |
|-------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 平成14年 | 平成15年 | 平成16年 | 平成17年 | 平成18年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 |
| 中 学 校 | むし歯被患率 | 72.79 | 70.49 | 67.93 | 62.12 | 67.27 | 64.30 | 59.89 | 59.20 | 50.00 | 50.00 |
| | 処置完了者 | 43.00 | 41.06 | 37.88 | 33.05 | 36.82 | 33.20 | 33.51 | 34.40 | 29.60 | 28.30 |
| | 未処置歯のある者 | 29.79 | 29.43 | 30.05 | 29.07 | 30.44 | 31.10 | 26.38 | 24.80 | 20.40 | 21.70 |

文部科学省「学校保健統計調査」より

図 11 全国平均値との比較



文部科学省「学校保健統計調査」より

工.高校生

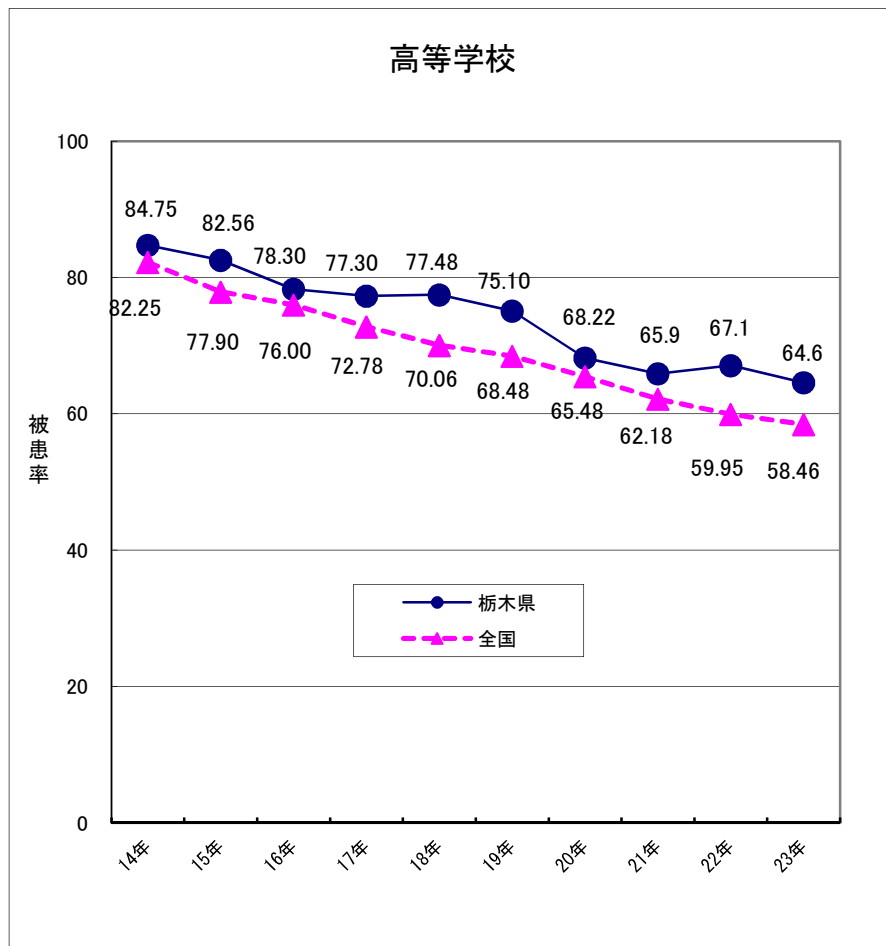
県内の高等学校のむし歯被患率についても、減少する傾向がみられますが、ここ数年については65%前後で推移しています（表6）。また、全国平均と比べると、全ての年度において本県の被患率が上回っている状況にあります（図12）。

表6 高等学校におけるむし歯の被患率の推移

| | | (単位%) | | | | | | | | | |
|------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 平成14年 | 平成15年 | 平成16年 | 平成17年 | 平成18年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 |
| 高等学校 | むし歯被患率 | 84.75 | 82.56 | 78.30 | 77.30 | 77.48 | 75.10 | 68.22 | 65.90 | 67.1 | 64.6 |
| | 処置完了者 | 54.72 | 52.41 | 48.20 | 47.02 | 45.78 | 42.30 | 41.85 | 37.40 | 39.6 | 36.5 |
| | 未処置歯のある者 | 30.04 | 30.15 | 30.10 | 30.28 | 31.68 | 32.90 | 26.37 | 28.50 | 27.5 | 28.1 |

文部科学省「学校保健統計調査」より

図12 全国平均値との比較



文部科学省「学校保健統計調査」より

(2) 12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯数

12歳の1人当たり平均むし歯数は、永久歯が生えそろった直後の指数となるため、国際的な判断基準（WHO：世界保健機構）となっています。

12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯数についても減少する傾向がみられ、平成23年度においては平成22年度と同様で1.4歯でした（表7）。依然として全国平均を上回っている状況にありますが、その差は縮まっている傾向にあります（図13）。

表7 平成23年度 12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯等数

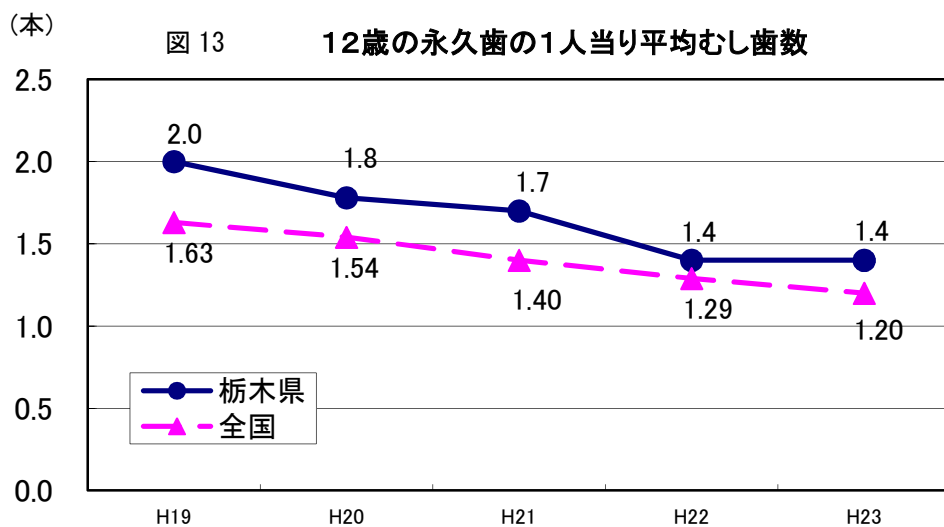
【栃木県】 (単位:本)

| 区分 | 計 | 喪失歯数 | むし歯(う歯) | | |
|----|-----|------|---------|------|-------|
| | | | 計 | 処置歯数 | 未処置歯数 |
| 計 | 1.4 | 0.0 | 1.4 | 1.0 | 0.4 |
| 男 | 1.3 | 0.0 | 1.3 | 0.9 | 0.4 |
| 女 | 1.5 | 0.0 | 1.4 | 1.0 | 0.4 |

【全国】

| 区分 | 計 | 喪失歯数 | むし歯(う歯) | | |
|----|------|------|---------|------|-------|
| | | | 計 | 処置歯数 | 未処置歯数 |
| 計 | 1.20 | 0.02 | 1.18 | 0.76 | 0.41 |
| 男 | 1.10 | 0.02 | 1.09 | 0.69 | 0.40 |
| 女 | 1.30 | 0.03 | 1.27 | 0.85 | 0.42 |

文部科学省「学校保健統計調査」より



文部科学省「学校保健統計調査」より

4 成人・高齢者

(1) 歯周疾患検診実施状況

成人・高齢者については、健康増進法（平成14年法律第103号）により、市町村は40歳、50歳、60歳及び70歳の住民を対象とした歯周疾患検診を実施するよう努めることとされています。そのため、歯周疾患検診を実施した市町村の実施状況及び検査結果について報告します。

ア.実施状況

平成22年度において、歯周疾患検診を実施した市町村は22市町村であり、県内市町村の実施率は81%を超える高い実施率でした。しかし、受診者数は4,491人とどまり、実施市町村の推計対象人口91,146人（平成23年3月末現在）に対して受診率は4.9%と低いことが分かりました。

イ.各市町実施状況一覧（平成22年度）

（単位：人）

| 市町名 | 受診者数 | | | 受診者数 | | 検査結果 | | | 受診者数 | | 検査結果 | | |
|-------|-------|-------|-------|------|-----|------------------|------------------|-----------------------|------|-----|------------------|------------------|-----------------------|
| | | | | 40歳 | | 要 精 検 者 | 要 指 導 者 | 異 常 認 め ず | 50歳 | | 要 精 検 者 | 要 指 導 者 | 異 常 認 め ず |
| | 計 | 男 | 女 | 男 | 女 | | | | 男 | 女 | | | |
| 宇都宮市 | 1,634 | 477 | 1,157 | 115 | 300 | 367 | 23 | 25 | 39 | 234 | 256 | 6 | 11 |
| 鹿沼市 | 496 | 185 | 311 | 43 | 68 | 76 | 23 | 12 | 27 | 77 | 58 | 28 | 18 |
| 日光市 | 29 | 14 | 15 | 5 | 6 | 6 | 0 | 5 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 西方町 | 11 | 5 | 6 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 真岡市 | 355 | 115 | 240 | 16 | 47 | 53 | 4 | 6 | 25 | 60 | 69 | 10 | 6 |
| 益子町 | 72 | 22 | 50 | 3 | 7 | 7 | 1 | 2 | 8 | 13 | 15 | 5 | 1 |
| 茂木町 | 38 | 7 | 31 | 2 | 7 | 6 | 1 | 2 | 3 | 10 | 11 | 0 | 2 |
| 市貝町 | 16 | 6 | 10 | 3 | 5 | 7 | 1 | 0 | 1 | 2 | 3 | 0 | 0 |
| 芳賀町 | 45 | 19 | 26 | 1 | 5 | 5 | 1 | 0 | 2 | 7 | 6 | 2 | 1 |
| 栃木市 | 481 | 155 | 326 | 32 | 67 | 82 | 8 | 9 | 28 | 70 | 85 | 7 | 6 |
| 小山市 | 278 | 85 | 193 | 9 | 57 | 60 | 3 | 3 | 3 | 33 | 30 | 0 | 6 |
| 下野市 | 99 | 35 | 64 | 7 | 20 | 24 | 1 | 2 | 4 | 17 | 19 | 0 | 2 |
| 上三川町 | 100 | 43 | 57 | 8 | 10 | 14 | 3 | 1 | 8 | 9 | 15 | 2 | 0 |
| 壬生町 | 164 | 60 | 104 | 20 | 18 | 28 | 3 | 7 | 9 | 18 | 22 | 1 | 4 |
| 野木町 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | |
| 岩舟町 | 7 | 2 | 5 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大田原市 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | |
| 矢板市 | 15 | 6 | 9 | 3 | 5 | 0 | 0 | 8 | 2 | 2 | 0 | 0 | 4 |
| 那須塩原市 | 412 | 152 | 260 | 41 | 68 | 96 | 2 | 11 | 34 | 49 | 66 | 1 | 16 |
| さくら市 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | |
| 那須烏山市 | 26 | 4 | 22 | 0 | 5 | 3 | 1 | 1 | 4 | 17 | 18 | 2 | 1 |
| 塩谷町 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | |
| 高根沢町 | 35 | 14 | 21 | 0 | 4 | 0 | 3 | 1 | 2 | 5 | 0 | 6 | 1 |
| 那須町 | 71 | 31 | 40 | 3 | 3 | 5 | 1 | 0 | 1 | 13 | 11 | 1 | 2 |
| 那珂川町 | 56 | 17 | 39 | 6 | 12 | 16 | 1 | 1 | 1 | 6 | 7 | 0 | 0 |
| 足利市 | 51 | 12 | 39 | 1 | 9 | 6 | 1 | 3 | 3 | 7 | 10 | 0 | 0 |
| 佐野市 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | |
| 計 | 4,491 | 1,466 | 3,025 | 319 | 726 | 863 | 82 | 100 | 207 | 650 | 704 | 72 | 81 |

| 市町村名 | 受診者数 | | 検査結果 | | | 受診者数 | | 検査結果 | | |
|-------|------|-----|----------|----------|-----------|------|-----|----------|----------|-----------|
| | 60歳 | | 要精 検者 | 要指 導者 | 異常 認めず | 70歳 | | 要精 検者 | 要指 導者 | 異常 認めず |
| | 男 | 女 | | | | 男 | 女 | | | |
| 宇都宮市 | 106 | 352 | 434 | 12 | 12 | 217 | 271 | 440 | 19 | 29 |
| 鹿沼市 | 63 | 85 | 106 | 38 | 4 | 52 | 81 | 89 | 33 | 11 |
| 日光市 | 4 | 3 | 7 | 0 | 0 | 3 | 6 | 8 | 0 | 1 |
| 西方町 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 2 | 3 | 1 | 4 | 0 |
| 真岡市 | 36 | 79 | 97 | 11 | 7 | 38 | 54 | 67 | 13 | 12 |
| 益子町 | 6 | 19 | 17 | 5 | 3 | 5 | 11 | 10 | 4 | 2 |
| 茂木町 | 1 | 7 | 7 | 1 | 0 | 1 | 7 | 5 | 1 | 2 |
| 市貝町 | 2 | 2 | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 芳賀町 | 5 | 11 | 12 | 4 | 0 | 11 | 3 | 7 | 7 | 0 |
| 栃木市 | 44 | 106 | 124 | 8 | 18 | 51 | 83 | 110 | 9 | 15 |
| 小山市 | 19 | 33 | 49 | 1 | 2 | 54 | 70 | 109 | 4 | 11 |
| 下野市 | 9 | 14 | 22 | 0 | 1 | 15 | 13 | 25 | 0 | 3 |
| 上三川町 | 14 | 21 | 32 | 1 | 2 | 13 | 17 | 26 | 2 | 2 |
| 壬生町 | 13 | 34 | 38 | 5 | 4 | 18 | 34 | 42 | 5 | 5 |
| 野木町 | | | | | | | | | | |
| 岩舟町 | 2 | 3 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大田原市 | | | | | | | | | | |
| 矢板市 | 1 | 2 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 那須塩原市 | 27 | 75 | 89 | 1 | 12 | 50 | 68 | 103 | 3 | 12 |
| さくら市 | | | | | | | | | | |
| 那須烏山市 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 塩谷町 | | | | | | | | | | |
| 高根沢町 | 10 | 11 | 0 | 17 | 4 | 2 | 1 | 0 | 3 | 0 |
| 那須町 | 9 | 10 | 16 | 0 | 3 | 18 | 14 | 30 | 1 | 1 |
| 那珂川町 | 5 | 16 | 19 | 1 | 1 | 5 | 5 | 9 | 1 | 0 |
| 足利市 | 4 | 10 | 10 | 1 | 3 | 4 | 13 | 14 | 1 | 2 |
| 佐野市 | | | | | | | | | | |
| 計 | 381 | 894 | 1,088 | 107 | 80 | 559 | 755 | 1,096 | 110 | 108 |

H24. 2 健康増進課調べ

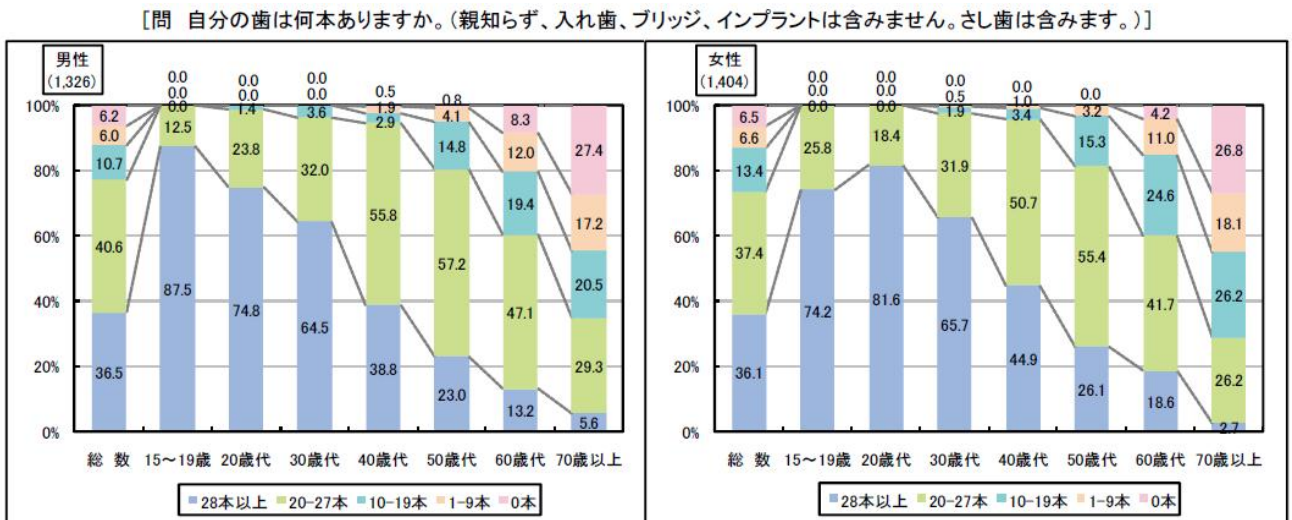
(2) 平成 21 年度県民健康・栄養調査の結果について

県民の食生活や身体状況、普段の生活習慣などの実態を把握し、その結果を今後の県民の健康づくりに役立てるために、平成 21 年度に県民健康栄養調査を実施しました。調査により分かった成人・高齢者の歯の状況について報告します。

ア.歯の本数について

自分の歯（親知らず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは除く）の本数は、男性で 20 歳代から、女性でも 30 歳代から減少する傾向がみられました。男女とも 20 本以上を持つ者は 50 歳代ではおよそ 80%でしたが、60 歳代では 60%程度に減少していました（図 14）。

図 14 自分の歯の本数（15 歳以上）



H21 県民健康・栄養調査より

イ.6024 及び 8020 達成者について

60 歳で 24 歯以上自分の歯を有する者（6024 達成者）の割合は、男女とも 50%以上（2 人に 1 人）となっており、平成 15 年に実施した同様の調査に比べて約 10 ポイント高い値でした。同様に 80 歳で 20 本以上自分の歯を有する者の割合は、男性で約 3 割、女性で約 2 割であり、前回調査に比べて、約 5%高い値でした（表 8）。

表 8 60 歳で 24 歯以上、80 歳で 20 歯以上の歯を有する者の割合

[問 自分の歯は何本ありますか。(親知らず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは含みません。さし歯は含みます。)]

| | 60歳(55-64歳)で24歯以上 | | 80歳(75-84歳)で20歯以上 | |
|----|-------------------|------|-------------------|------|
| | H15 | H21 | H15 | H21 |
| 男性 | 40.0 | 50.6 | 22.2 | 28.1 |
| 女性 | 44.1 | 54.7 | 15.5 | 20.9 |

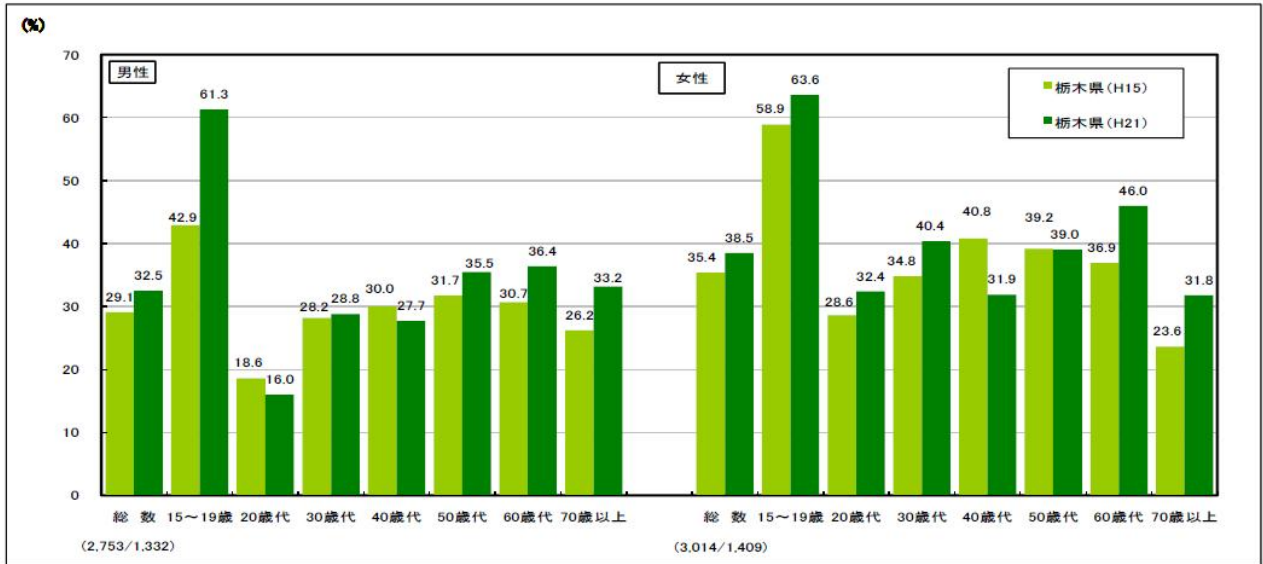
H21 県民健康・栄養調査より

ウ.歯科検診の受診率について

歯科健診を受診した者の割合は、男性 32.5%、女性 38.5%でした。男女とも 15～19 歳では 60% を超えいずれも前回（平成 15 年）調査よりも増加していました。しかし、20 歳以上ではいずれも 50%には届かなく、また 70 歳代以上を除くすべての年齢階級では女性の受診率が男性を上回っていました（図 15）。

図 15 歯科健診の受診状況（15 歳以上）

図18 歯科健診の受診状況(15歳以上)[問 あなたは過去1年間に、歯科健康診査を受けましたか。]



H21 県民健康・栄養調査より

工.参考；本県における脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病の死亡率について

歯及び口腔を健康に保つことは、生涯にわたる健康の保持及び増進に欠かせないものであり、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病その他生活習慣病の予防のためにも非常に重要です。

参考として、都道府県別年齢調整死亡率（年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率）の全国と本県の比較を以下に示しますが、本県の脳血管疾患及び虚血性心疾患の死亡率は全国ワーストレベルにあります（表 9）。

表 9 都道府県別年齢調整死亡率の全国と本県の比較（人口 10 万対）（人）

| | 脳血管疾患 | | 心疾患 | | うち 虚血性心疾患 | | 糖尿病 | |
|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|-------------|-------------|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 全国 | 49.5 | 26.9 | 74.2 | 39.7 | 16.6 | 6.9 | 6.7 | 3.3 |
| 栃木県 (順位) | 62.8 (44) | 35.5 (46) | 85.1 (43) | 46.4 (44) | 31.1 *(44) | 13.0 *(44) | 7.1 (26) | 3.9 (37) |

都道府県別にみた死亡の状況-平成 22 年都道府県別年齢調整死亡率-
順位は低率順、*については栃木県試算

Ⅲ 本県における平成23年度歯科保健医療対策体系について

| 区分 | 事業名 | IV 講 参 照 施 策 | ライフステージ | | | | 実施主体 | | |
|--------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-------------|--------|--------|-------------|------|-----------------------|-------------|
| | | | 乳 幼 児 | 学 校 | 成 人 | 高 齢 者 | 県 | 教 育 委 員 会 | 市 町 村 |
| 歯や口腔と関係する病気等の予防の推進 | 健康相談 | 1-(1) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 各種広報による広報活動 | 1-(2) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 歯の健康センターにおける普及啓発 | 1-(3) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 乳幼児対象のフッ化物応用事業 | | ○ | | | | | ○ | |
| | フッ化物応用事業（塗布・洗口） | | ○ | ○ | | | | ○ | |
| | フッ化物洗口実施支援事業 | 1-(4) | ○ | ○ | | | ○ | | ○ |
| | 歯の衛生週間事業 | 1-(5) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 栃木県歯科保健賞 | 1-(6) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | よい歯のコンクール（親と子・三歳児） | 1-(7) | ○ | | | | ○ | | ○ |
| | よい歯の優良学校コンクール | 1-(8) | | ○ | | | ○ | ○ | ○ |
| | よい歯の図画ポスター・作文・標語コンクール | 1-(9) | | ○ | | | ○ | ○ | ○ |
| | 歯科保健からの食育推進事業 | 1-(10) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 歯科疾患実態調査 | 1-(11) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 歯科保健実態調査（成人対象） | 1-(12) | | | ○ | | ○ | | | |
| 歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及 | へき地巡回歯科診療事業 | 2-(1) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 健康教育 | 2-(2) | ○ | | | | ○ | | ○ |
| | 永久歯等対策事業（保育所・幼稚園） | 2-(3) | ○ | | | | ○ | | ○ |
| | 妊産婦歯科健診、集団指導 | | ○ | | | | | ○ | |
| | 乳幼児健診等での指導 | | ○ | | | | | ○ | |
| | 1歳6か月児健診 | | ○ | | | | | ○ | |
| | 2歳児歯科健診、歯科保健指導 | | ○ | | | | | ○ | |
| | 3歳児健診 | | ○ | | | | | ○ | |
| | 学校歯科検診等 | | | ○ | | | | ○ | ○ |
| | 歯周疾患健康相談、健康教室 | | | | ○ | ○ | | | ○ |
| | 歯周疾患検診（40・50・60・70歳） | | | | ○ | ○ | | | ○ |
| 歯科条例制定記念講演会 | 2-(4) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 障害児者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保 | 心身障害児者歯科診療事業 | 3-(1) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 障害児者歯科医療システム2次3次診療機関運営事業 | 3-(2) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 永久歯等対策事業 | 3-(3) | ○ | ○ | | | ○ | | ○ |
| | 福祉施設巡回歯科相談・指導事業 | 3-(4) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 歯科保健実態調査（要介護高齢者・障害児者等対象） | 3-(5) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 要介護高齢者・障害児者等の歯科保健医療に関する実態調査 | 3-(6) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 歯科保健医療提供体制の整備 | 健康教育（歯科助手向け研修会） | 4-(1) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 歯科保健指導者・医療従事者研修事業 | 4-(2) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 地域における歯科連携事業 | 4-(3) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 歯科保健推進協力交付金 | 4-(4) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 成人保健研修 | 4-(5) | | | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 栃木県歯科保健推進協議会 | 4-(6) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 8020運動推進協議会 | 4-(6) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | とちぎ歯の健康センター運営等協議会 | 4-(6) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 歯科保健対策連絡調整会議 | 4-(7) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 歯科保健指導者講習会 | | | ○ | | | | ○ | | |

乳幼児・学校・成人・高齢者のライフステージ毎に図表で示すと次頁のとおりです。

| | 歯や口腔と関係する病気等の 予防の推進 | 歯や口腔の健康に関する啓発と 検診の普及 | 障害児者・要介護者への 歯科保健医療サービスの確保 | 歯科保健医療提供体制の整備 |
|-----|---|---|---|---|
| 乳幼児 | <p>よい歯のコンクール (親子・三歳児)</p> <p>フッ化物洗口 実施支援事業</p> <p>よい歯の優良学校 コンクール 作文・図画ポスター・ 標語コンクール</p> | <p>健康教育</p> <p>妊産婦歯科健診、指導 1歳6ヶ月児・3歳児健診</p> <p>永久歯等対策事業 (保育園・幼稚園対象)</p> <p>学校歯科健診等</p> <p>歯科保健実態調査</p> <p>歯周疾患健康相談・健康教育 歯周疾患検診</p> | <p>永久歯等対策事業 (障害児通園施設・ 特別支援学校対象)</p> <p>福祉施設巡回歯科診療事業 障害児者・高齢者 対象</p> | <p>地域における歯科連携事業</p> <p>健康教室／歯科保健指導者・医療従事者研修事業</p> <p>歯科保健推進協議会／8020運動推進協議会／ とちぎ歯の健康センター運営等協議会</p> <p>歯科保健対策連絡調整会議／歯科保健推進協力交付金</p> |
| 学校 | | | | <p>歯科保健指導者 講習会</p> |
| 成人 | | | | <p>成人保健研修</p> |
| 高齢者 | | | | |

その他

県事業

参考 とちぎ歯の健康センターについて

(1) センター概要

とちぎ歯の健康センターは、すべての県民の皆さんが歯及び口腔の健康について正しい知識をもち、一生涯自分の歯を守り、健康に過ごすことができるよう、本県の歯科保健対策を推進する拠点として、平成6年2月に開館しました。

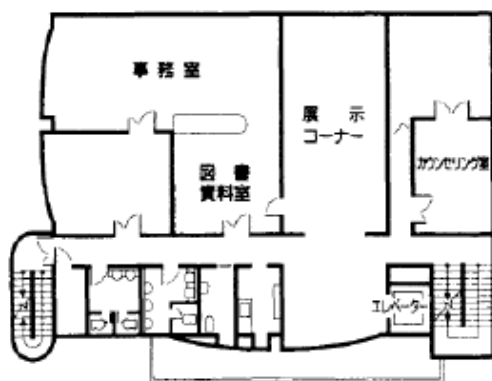
(2) 施設内容

- ・所在地 栃木県宇都宮市一の沢2丁目2番5号
- ・設置主体 栃木県
- ・運営主体 (社) 栃木県歯科医師会
- ・開館時間 午前9時～午後5時
- ・休館日 土・日・国民の祝日、年末・年始
- ・連絡先 TEL 028-648-6480 FAX 028-648-6483

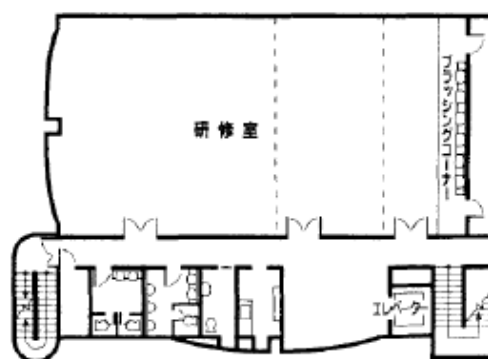
1階 障害者歯科診療所



2階 センター総合受付



3階 研修室



IV 平成 23 年度に講じた施策について

1 歯や口腔と関係する病気等の予防の推進関連事業

歯や口腔の病気の予防は、全身の健康づくりや疾病等の予防の観点からも重要であるので、歯や口腔の病気の予防等の各施策を適正に、効果的に進めていくため、調査研究や成果の普及、情報収集や提供に関する事業を実施しました。

(1) 健康相談

とちぎ歯の健康センターにおいて電話及び来所による歯科保健に関する相談を実施しました。
受付時間；午前 9 時～午後 4 時 30 分

ア.相談件数 81 件

イ.相談内容別内訳

| 内容 | 治療内容について | | | | | | 予防指導 | 障害者等の 歯科相談 | その他 | 合計 |
|----|----------|------|----|----|----|-----|------|---------------|-----|----|
| | むし歯 | 歯周疾患 | 抜歯 | 補綴 | 矯正 | その他 | | | | |
| 件数 | 2 | 1 | 6 | 24 | 4 | 18 | 0 | 4 | 22 | 81 |

(2) 各種広報活動

テレビやラジオ等を活用し、歯科保健に関する様々なトピックについて普及啓発を行いました。

| 月 | 媒体 | 内容 |
|----------|------------------|----------------------|
| H23.6 | テレビ（とちぎテレビ） | 県政ひとくちメモ（歯と口腔の健康づくり） |
| 〃 | ラジオ（NHKFM） | とちぎ 6 時です！（歯の健康について） |
| 〃 | ラジオ（CRT 栃木放送） | 県政ナビ（歯と口腔の健康づくり） |
| 〃 | 情報誌（下野新聞社 T たいむ） | 県内の歯科保健の状況 |
| 〃 | 情報誌（下野新聞 ASPO） | 歯の衛生週間、歯科条例について |
| H23.5～11 | とちぎ元気フォーラム | 歯科条例リーフレットの配布 |
| H23.7 | リーフレット | 歯科関係条例周知用 |

(3) 歯の健康センターにおける普及啓発

「展示コーナー」、「図書資料室」における各種資料の展示及び各種広報、媒体を活用し普及啓発活動を展開しました。

ア.展示コーナー、図書資料室

- ・図書貸し出し 23 件（53 点）
- ・ビデオ等貸し出し 38 件（101 点）
- ・パネル、備品貸し出し 43 件（522 点）

イ.機関紙発行

「とちぎ歯の健康センターだより・第 18 号」発行

ウ.視察研修

内容：診療所、展示コーナー見学、センター事業の説明、研修、体験学習等

(4) フッ化物洗口実施支援事業

市町村や施設におけるフッ化物洗口実施支援事業を実施しました。

| 従事歯科医師数 | 対象者 | 実施人員 |
|---------|---------|----------|
| 127 人 | 市町村及び施設 | 13,008 人 |

(5) 歯の衛生週間事業

歯の衛生週間中に歯の衛生に関する正しい知識の普及を図るため、県内 11 ヶ所において講演会・保健指導を実施しました。

| 実施回数 | 対象者 | 参加者数 |
|------|------|---------|
| 11 回 | 一般県民 | 5,597 人 |

(6) 栃木県歯科保健賞

昭和 52 年に栃木県歯科医師会が第 29 回保健文化賞を受賞したことを記念して制定されました。県内における歯科保健衛生の分野で、優れた業績を挙げた団体及び個人の功績に対して顕彰を行っています。

平成 23 年度の結果（平成 23 年 9 月 1 日審査会開催）

| | |
|------|---------------|
| 団体の部 | 那須町立那須中学校 |
| 個人の部 | 齋須 照久（歯科技工士） |
| | 保坂 弥生子（歯科衛生士） |

(7) 親と子のよい歯のコンクール・3 歳児よい歯のコンクール

親と子の口腔衛生の向上及び普及啓発を図るため、3 歳児健診を受診した幼児及びその親を対象にコンクールを実施しました。

ア.審査内容

- ・第 1 次審査（市町）：3 歳児健診結果の書類審査又は歯科診査により選出
- ・第 2 次審査（宇都宮市・各広域健康福祉センター）：歯科・内科診査により選出
- ・第 3 次審査（県）：7 月 7 日（木）とちぎ歯の健康センターにて歯科・内科審査を実施

イ.審査結果

| コンク ール名 | 審 査 | | | | 審査結果 | | |
|------------|--------------|----------------|------------|-------------|------|-----|-----|
| | 第 1 次 市町村 | 第 2 次 広域健康セ | 第 3 次 県 | 中央 (厚労省) | 最優秀 | 優 秀 | 優 良 |
| 親と子 | 50 組 | 27 組 | 11 組 | 1 組 | 1 組 | 3 組 | 7 組 |
| 三歳児 | 344 人 | 94 人 | 12 人 | | 1 人 | 3 人 | 8 人 |

(8) よい歯の優良学校コンクール

児童生徒の歯科保健の向上発展を図るため、栃木県教育委員会・栃木県歯科医師会との三者共催でコンクールを行いました。

ア.審査内容

平成23年9月1日(木)に審査会を実施し、各小・中学校の定期健診結果及び、学校保健活動の充実度、歯科保健活動の状況、う歯総数・処置歯率等を総合的に審査しました。

イ.審査結果

| 区分 | 参加校 | 栃木県知事賞 | 栃木県議会議長賞 | 栃木県教育長賞 | 栃木県医師会長賞 | 栃木県歯科医師会長賞 | 入選 |
|-----|------|--------|----------|---------|----------|------------|----|
| 小学校 | 239校 | 1 | 2 | 3 | 3 | 9 | 50 |
| 中学校 | 79校 | 1 | 2 | 3 | 3 | 9 | 20 |

| | 小学校の部 | 中学校の部 |
|------------|-------------|-------------|
| 栃木県知事賞 | 下野市立細谷小学校 | 栃木市立都賀中学校 |
| 栃木県議会議長賞 | 宇都宮市立岡本北小学校 | 足利市立協和中学校 |
| | 栃木市立赤津小学校 | 那須町立那須中学校 |
| 栃木県教育長賞 | 下野市立国分寺小学校 | 宇都宮市立陽東中学校 |
| | 大田原市立蛭田小学校 | 真岡市立大内中学校 |
| | 栃木市立南小学校 | 栃木市立西方中学校 |
| 栃木県医師会長賞 | 栃木市立栃木第三小学校 | 宇都宮市立陽北中学校 |
| | 小山市立萱橋小学校 | 大田原市立金田南中学校 |
| | 宇都宮市立昭和小学校 | 佐野市立田沼西中学校 |
| 栃木県歯科医師会長賞 | 上記 9校 | 上記 9校 |

(9) よい歯の図画・ポスター、作文、標語コンクール

歯の衛生週間事業の一環として、小中学校の児童から図画・ポスター、作文、標語を募集しました。

| 区分 | | 特選 | 入選 |
|-----------------|-----|----|----|
| 図画ポスター コンクール | 小学校 | 2 | 22 |
| | 中学校 | 1 | 11 |
| 作文 コンクール | 小学校 | 2 | 15 |
| | 中学校 | 1 | 8 |
| 標語 コンクール | 小学校 | 2 | 19 |
| | 中学校 | 1 | 9 |

(10) 歯科保健からの食育推進事業

歯科保健の分野において食育を推進することは、生活習慣病や生活の質を高めるために非常に重要なものであることから、食育推進の担い手を育成するための活動メニューの検討等を行いました。
なお、この事業は国庫事業の「8020 運動推進特別事業」を活用し、実施しました。

(事業内容)

- ・ 歯科保健関連団体との意見交換会
- ・ 先進事例調査
- ・ 歯科保健と食育に関する研修会の開催
- ・ 食育推進活動メニュー検討会の開催
- ・ 食育推進活動媒体の作成

(11) 歯科疾患実態調査

この調査は国内の歯科保健の状況を把握することを目的に 6 年毎に全国で実施しています。平成 23 年度は調査年度であったため、本県においても 3 保健所管内 4 地区で実施しました。

| 地区 | 協力人数 |
|------------------|-------|
| 宇都宮市保健所管内 (2 地区) | 20 人 |
| 県西保健所管内 | 22 人 |
| 県北保健所管内 | 63 人 |
| 計 | 105 人 |

(主な調査事項)

性別・生年月日、歯ブラシの使用状況、フッ化物の塗布状況、インプラントの有無、顎関節の異常、歯の状況、補綴の状況、歯肉の状況、歯列・咬合の状況

(12) 歯科保健実態調査 (成人対象)

歯科保健施策の薄い成人年齢層 (20~50 代) 者を対象として、県内 5 つの保健医療圏で計 6 ヶ所のショッピングセンターにおいて歯科保健の習慣や意識に係るアンケート調査を実施しました。

| 調査時期 | 実施場所 | 調査人数 | |
|--------------|---|------|---------|
| 平成 23 年 11 月 | 県央：FKD 宇都宮、ベルモール 県西：イオン今市店 県南：イオン小山店 県北：ザ・ビックエクストラさくら店 安足：イオン佐野新都市店 | 男 | 919 人 |
| | | 女 | 2,107 人 |
| | | 計 | 3,026 人 |

(調査項目)

性別、年齢、居住地区 (県内・県外)、条例の認知の有無、8020 運動の認知の有無、かかりつけ歯科医の有無、歯科健診の定期受診の有無、歯の健康に関して注意していること、歯及び口腔の健康づくりを推進するために必要と考える施策について

2 歯や口腔の健康に関する啓発と検診の普及関連事業

県民の皆さん自らが歯や口腔の健康づくりの重要性を理解し実践に取り組むため、学習や歯科検診の機会の提供等に関する事業を実施しました。

(1) へき地巡回歯科診療

無歯科医地区を有する市町村の中で、要請のあった地域を訪問し、歯科巡回診療バス「ルリちゃん号」による地域住民の歯科診療を実施しました。

| 市町名 | 実施場所 | 実施回数(回) | 患者実人数(名) | 患者延人数(名) |
|------|--------|---------|----------|----------|
| 日光市 | 栗山小学校 | 6 | 8 | 24 |
| 那珂川町 | 馬頭東小学校 | 9 | 7 | 58 |
| 那珂川町 | 馬頭西小学校 | 9 | 6 | 36 |
| 合 計 | | 24 | 21 | 118 |

(2) 各健康福祉センターでの健康教育

各健康福祉センターにおいて歯科保健に関する健康教育を実施しました。

| No. | 実施日 | センター | 実施内容 | 対象者 | 参加人数(名) |
|-----|--------|------------|---------|---------|---------|
| 1 | 6月21日 | 県南健康福祉センター | 乳幼児健全育成 | 乳幼児と保護者 | 12 |
| 2 | 7月12日 | 県東健康福祉センター | 乳幼児健全育成 | 乳幼児と保護者 | 11 |
| 3 | 9月20日 | 県西健康福祉センター | 乳幼児健全育成 | 乳幼児と保護者 | 7 |
| 4 | 10月28日 | 県西健康福祉センター | 乳幼児健全育成 | 乳幼児と保護者 | 16 |
| 5 | 11月15日 | 県東健康福祉センター | 乳幼児健全育成 | 乳幼児と保護者 | 12 |
| 6 | 11月16日 | 県東健康福祉センター | 乳幼児健全育成 | 乳幼児と保護者 | 10 |
| 7 | 11月18日 | 安足健康福祉センター | 乳幼児健全育成 | 乳幼児と保護者 | 10 |
| 8 | 12月1日 | 県北健康福祉センター | 乳幼児健全育成 | 乳幼児と保護者 | 12 |
| 9 | 12月13日 | 県西健康福祉センター | 乳幼児健全育成 | 乳幼児と保護者 | 10 |
| 合 計 | | | | | 100 |

(3) 永久歯等対策事業(保育所・幼稚園)

県内の保育所・幼稚園の幼児と保護者等を対象として、歯科衛生士が「六歳臼歯の重要性」を中心に歯科保健指導を行いました。

幼稚園・保育所（実施回数：17回、対象者総数：668人）

| | 実施日 | 市町村名 | 施設名 | 対象者数(名) | | |
|----|--------|-------|-------------|---------|-----|------|
| | | | | 幼児 | 保護者 | 保育士等 |
| 1 | 6月30日 | 小山市 | のぶしま幼稚園 | 6 | 5 | 2 |
| 2 | 7月6日 | 鹿沼市 | 聖母幼稚園 | 32 | 0 | 2 |
| 3 | 7月13日 | 益子町 | 観音寺学園たから幼稚園 | 28 | 8 | 4 |
| 4 | 8月2日 | 岩舟町 | 岩舟町立静和保育所 | 7 | 4 | 2 |
| 5 | 8月4日 | 大田原市 | 保育園ベビーエンゼル | 9 | 9 | 4 |
| 6 | 8月25日 | 矢板市 | 泉保育所 | 9 | 6 | 3 |
| 7 | 9月2日 | 下野市 | グリム保育園 | 40 | 19 | 5 |
| 8 | 9月7日 | 大田原市 | ゆづかみ保育園 | 36 | 20 | 3 |
| 9 | 9月13日 | 那須塩原市 | すぎのこ幼稚園 | 23 | 22 | 4 |
| 10 | 9月28日 | 那須塩原市 | いなむら保育園 | 34 | 27 | 4 |
| 11 | 10月6日 | 日光市 | 清滝幼稚園 | 10 | 8 | 3 |
| 12 | 10月25日 | 足利市 | わたらせ保育所 | 15 | 5 | 2 |
| 13 | 1月19日 | 栃木市 | みどり幼稚園 | 12 | 9 | 1 |
| 14 | 1月25日 | 小山市 | やはた保育所 | 23 | 18 | 2 |
| 15 | 1月27日 | 真岡市 | 萌丘東保育園 | 22 | 7 | 2 |
| 16 | 2月6日 | 那須町 | 大同保育園 | 18 | 17 | 3 |
| 17 | 2月17日 | 栃木市 | バンビ幼稚園 | 54 | 55 | 5 |
| 合計 | | | | 378 | 239 | 51 |

(4) 歯科条例制定記念講演会

「栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例の普及啓発を目的に講演会を実施しました。」

| 開催日 | 内容 | 講師 | 対象者 | 参加者数 |
|------------|--------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|------|
| H24. 2. 16 | 栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例について | 健康増進課 主幹 青山 旬 | 歯科専門職 関係団体 福祉施設担当者 行政担当者 | 140名 |
| | 咀嚼と咬合が創る健康長寿 | 日本歯科大学歯科 補綴学Ⅰ講座 小林 義典教授 | | |

3 障害者・要介護者への歯科保健医療サービスの確保関連事業

歯科検診等を受けることが難しい状況にある障害児者や要介護高齢者等に対する、歯科保健医療サービスを確保するための事業を実施しました。

(1) とちぎ歯の健康センター診療所

1階の診療所において、障害児者を対象に歯科診療を実施しました。

ア.診療体制

- ・診療日 月曜日～金曜日（予約制）
- ・診療時間 午前：9時～12時、午後：1時30分～4時30分
- ・スタッフ
午前：歯科医師 1名(常勤)水・木3名(常勤1名、輪番制診療実行委員2名)
歯科衛生士 6名(常勤)
午後：歯科医師 3名(常勤1名、輪番制診療実行委員2名)
歯科衛生士 7名(常勤6名、他1名)

イ.診療実績 実診療日数：236日

| | | |
|--------------|-------|-------|
| 患者延人数 (名) | 新患 | 93 |
| | 再来 | 4,466 |
| | 合計 | 4,559 |
| 職員延人数 (名) | 歯科医師 | 640 |
| | 歯科衛生士 | 1,580 |
| | 合計 | 2,220 |

ウ.月別患者数

| 月 | 患者延 人数(名) | 診療 日数(日) | 1日平均 患者数(名) |
|-----|--------------|-------------|----------------|
| 4月 | 325 | 20 | 16 |
| 5月 | 356 | 19 | 19 |
| 6月 | 421 | 22 | 19 |
| 7月 | 424 | 20 | 21 |
| 8月 | 388 | 18 | 21 |
| 9月 | 399 | 20 | 20 |
| 10月 | 382 | 20 | 19 |
| 11月 | 376 | 20 | 19 |
| 12月 | 354 | 18 | 20 |
| 1月 | 327 | 17 | 19 |
| 2月 | 405 | 21 | 19 |
| 3月 | 402 | 21 | 19 |
| 合計 | 4,559 | 236 | — |
| 平均 | — | — | 19 |

(2) 障害児者歯科医療システム 2次・3次診療機関運営事業

障害者の口腔衛生管理の充実のため、障害者歯科医療システム 2次・3次診療機関（重度障害者が対象）の運営経費に対して補助を実施しました。

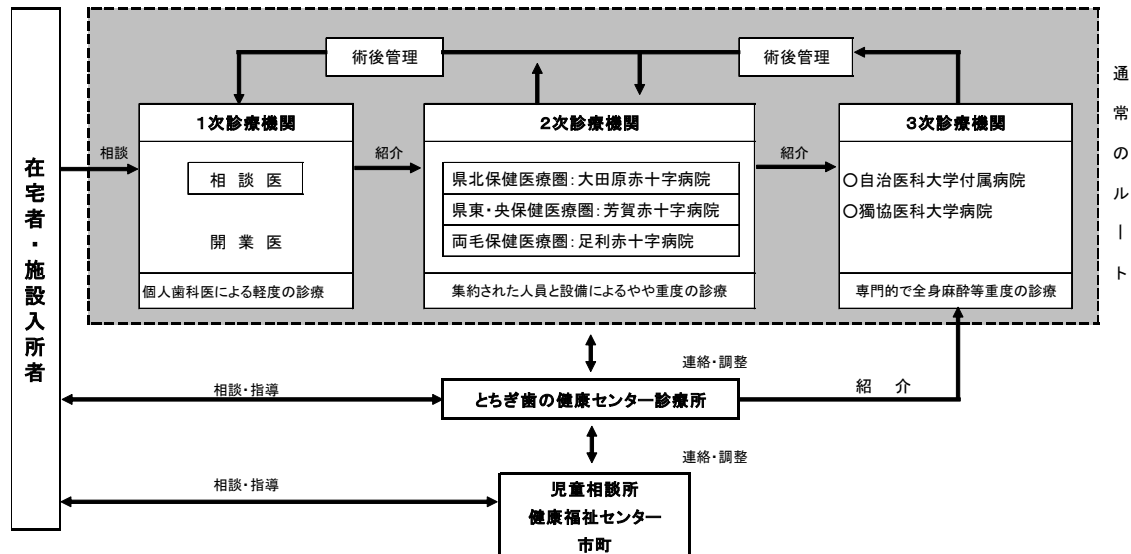
| | 2次診療機関（赤十字病院） | | | 3次診療機関 | |
|---------|---------------|-----|--------|--------|------|
| | 芳賀 | 大田原 | 足利 | 自治医大 | 獨協医大 |
| 診療日数 | 50日 | 12日 | 50日 | 233日 | 281日 |
| 対象患者実人数 | 31人 | 10人 | 492人 | 729人 | 49人 |
| 対象患者延人数 | 36人 | 13人 | 1,317人 | 983人 | 64人 |

2次診療機関…やや重度の障害者を対象とする

3次診療機関…2次診療機関で対応できない重度者を対象とする

参考 栃木県心身障害児者歯科医療システム図

県では、心身障害児者が歯科医療を受診する機会を確保するために1次診療機関（地域の歯科診療所）、2次診療機関（やや重度の障害者が受入れ可能な赤十字病院）、3次診療機関（2次診療機関で対応できない重度者を受け入れる大学病院）と位置付け、「栃木県心身障害児者歯科医療システム」を構築しています。



(3) 永久歯等対策事業（障害児通園施設・特別支援学校対象）

障害児通園施設通所児と保護者、指導者等、特別支援学校児童と保護者、教諭等を対象に歯科衛生士が「六歳臼歯の重要性」を中心に集団指導及び個別相談指導を行いました。

ア.障害児通園施設（実施回数：12回、対象者総数：206人）

| | 実施日 | 市町村名 | 施設名 | 対象者数 | | | 計 |
|----|--------|-------|--|------|-----|----|-----|
| | | | | 幼児 | 保護者 | 職員 | |
| 1 | 6月27日 | 足利市 | 足利市社会福祉協議会 足利市こども発達支援センター ぼけっとクラブ | 11 | 14 | 5 | 30 |
| 2 | 7月4日 | 岩舟町 | 社会福祉法人すぎのこ会 児童ディサービス事業所あすなる (ひまわり) | 6 | 3 | 2 | 11 |
| 3 | 7月14日 | 大田原市 | 佐久山サポートセンター空 | 4 | 2 | 3 | 9 |
| 4 | 7月27日 | 矢板市 | 塩谷広域行政組合 こども発達支援センターたけのこ園 | 5 | 5 | 2 | 12 |
| 5 | 8月10日 | 那須塩原市 | 那須地区広域行政事務組合 こども発達支援センターなすの園 | 7 | 7 | 3 | 17 |
| 6 | 9月22日 | 那須烏山市 | 烏山地区こども発達支援センター くれよんクラブ | 10 | 12 | 1 | 23 |
| 7 | 10月3日 | 大田原市 | 特定非営利活動法人 障害児・者トータルサポートセンター空 | 5 | 3 | 3 | 11 |
| 8 | 10月20日 | 日光市 | 日光市こども発達支援センター つばさ園 | 5 | 5 | 3 | 13 |
| 9 | 11月22日 | 真岡市 | 真岡市中心身障害児通園ホーム ひまわり園 | 6 | 6 | 2 | 14 |
| 10 | 1月20日 | 壬生町 | 壬生町こども発達支援センター ドリームキッズ | 4 | 4 | 4 | 12 |
| 11 | 2月1日 | 鹿沼市 | こども発達支援センター あおぼ園 | 12 | 12 | 2 | 26 |
| 12 | 2月9日 | 栃木市 | 栃木市社会福祉協議会 キッズホームとちぎ | 12 | 12 | 4 | 28 |
| | | | 計 12回 | 87 | 85 | 34 | 206 |

イ.特別支援学校（実施回数：11回、対象者総数：249人）

| | 実施日 | 市町村名 | 施設名 | 対象者数 | | | 計 |
|-------|--------|-------|-----------------------|------|-----|----|-----|
| | | | | 児童 | 保護者 | 職員 | |
| 1 | 6月29日 | 足利市 | 足利特別支援学校 | 2 | 2 | 3 | 7 |
| 2 | 7月1日 | 宇都宮市 | 盲学校 | 2 | 2 | 2 | 6 |
| 3 | 7月8日 | 那須烏山市 | 南那須特別支援学校 | 12 | 9 | 6 | 27 |
| 4 | 7月11日 | 益子町 | 益子特別支援学校 | 14 | 12 | 6 | 32 |
| 5 | 9月29日 | 宇都宮市 | 宇都宮大学教育学部 附属特別支援学校 | 6 | 6 | 5 | 17 |
| 6 | 10月19日 | 那須塩原市 | 那須特別支援学校 | 20 | 9 | 7 | 36 |
| 7 | 11月9日 | 宇都宮市 | のぞわ特別支援学校 | 7 | 5 | 6 | 18 |
| 8 | 11月30日 | 日光市 | 今市特別支援学校 | 4 | 2 | 4 | 10 |
| 9 | 12月2日 | 宇都宮市 | 富屋特別支援学校 | 21 | 21 | 8 | 50 |
| 10 | 12月9日 | 下野市 | 国分寺特別支援学校 | 8 | 5 | 3 | 16 |
| 11 | 1月18日 | 栃木市 | 栃木特別支援学校 | 11 | 10 | 9 | 30 |
| 計 11回 | | | | 107 | 83 | 59 | 249 |

(4) 福祉施設巡回歯科相談・指導事業

要請のあった障害者施設及び老人施設を訪問し、歯科巡回診療バス「ルリちゃん号」による歯科健診、相談、指導を実施しました。

| 市町名 | 施設名 | | 実施回数 | 延対象者数 | 口腔衛生指導 実施人数 |
|-----|-----------------------|-----------|------|-------|----------------|
| 鹿沼市 | 特別養護老人ホーム | おりづる | 4 | 47 | 5 |
| 日光市 | 特別養護老人ホーム | きわだの郷 | 1 | 16 | 3 |
| | 障害者支援施設 | 皇海荘 | 4 | 77 | 21 |
| 栃木市 | 特別養護老人ホーム | みながわ桜園 | 1 | 14 | 6 |
| | 特別養護老人ホーム | みつみねの郷 | 1 | 18 | 0 |
| | 特別養護老人ホーム | 緑風苑 | 1 | 22 | 0 |
| | 身体障害者支援施設 | 悦山荘 | 6 | 98 | 8 |
| | 特別養護老人ホーム 介護老人福祉施設 | まろにえ四季の里 | 1 | 11 | 0 |
| 小山市 | 障害者支援施設 | サンフラワー療護園 | 5 | 83 | 1 |
| | 障害者支援施設 | 花見ヶ岡学園 | 5 | 68 | 2 |
| 足利市 | 特別養護老人ホーム | こはく苑 | 3 | 28 | 0 |
| | 障害者入所更生施設 | やまゆりの里 | 2 | 31 | 4 |
| 計 | | | 34 | 513 | 50 |

(5) 歯科保健実態調査（要介護高齢者・障害児者等対象）

歯科保健医療サービスを受けることが困難な状況にあるとされる要介護高齢者や障害児者について、入所施設での歯科保健の管理状況やサービス実施状況の実態を把握するための調査を実施しました。

対象施設・・・県内の、入所施設を有するすべての介護保険施設及び障害児者福祉施設
協力施設数・・・220 施設（回答率 87.0%）

（調査項目）

入所者の構成、入所者の歯や口腔の健康状態、施設の歯科保健の管理体制や管理状況、条例の認知

(6) 要介護高齢者・障害児者等の歯科保健医療に関する実態調査

障害児者や要介護高齢者の歯科検診、診療及び治療の機会確保のため、歯科保健体制の整備を検討するための調査を実施しました。県内 12 施設 513 名の入所者に対し、歯科医師及び歯科衛生士による口腔状態等の実態調査を実施し、歯科健診票の結果データの取りまとめを行いました。

なお、この事業は国庫事業の「8020 運動推進特別事業」を活用し、実施しました。

4 歯科保健医療提供体制の整備関連事業

県民の皆さんの生涯にわたる健康の保持増進を図るために、保健、医療、福祉、教育等関係者の資質向上や連携強化を図るための事業を実施しました。

(1) 健康教育

施設に対して、歯科保健に関する健康教育を実施しました。

| 実施日 | 実施内容 | 対象者 | 参加人数(名) |
|------------------|-------------|--------------------------|---------|
| 9月29日～ 12月15日 | 歯科保健指導・体験学習 | 栃木県歯科医師会 歯科助手認定講習会受講者 | 43 |
| 11月7日～ 12月16日 | 学生に対する指導教育 | 栃木県立衛生福祉大学校 歯科衛生学課学生 | 27 |

(2) 歯科保健指導者・歯科医療従事者研修会

歯科保健指導者、歯科医療従事者を対象に教育・研修を実施しました。

| 開催日 | 内容 | 講師 | 対象者 | 参加者数(名) |
|---------------|---|--------------------------------------|---------------|---------|
| 平成24年 2月5日 | 私のスペシャルニーズ・デンティストリー(障害者歯科)～求められているかかりつけ歯科医機能とは～ | 元藤沢市歯科医師会会長 鈴木デンタルクリニック 鈴木聡行院長 | 歯科医師 歯科衛生士 | 69人 |
| | とちぎ歯の健康センター診療所の現状と将来像について | とちぎ歯の健康センター 坂入博専任歯科医師 | | |

(3) 地域における歯科連携事業

地域における歯科保健の基盤整備を促進するために、先進事例等を調査し、歯科連携の活動事例に関する資料を作成しました。

なお、この事業は国庫事業の「8020 運動推進特別事業」を活用し、実施しました。

(4) 歯科保健推進協力交付金

(社) 栃木県歯科医師会で実施する歯科保健対策推進事業への支援を実施しました。

(5) 成人保健研修

地域保健法で明確化された、保健所及び市町の相互の役割が十分に発揮され、関係諸機関との協働のもとに、地域保健活動が更に充実・発展することをねらいとして、地域保健の専門的な知識や技術の向上、政策形成・企画力を養うための研修を開催しました(とちぎ健康福祉協会実施研修)。

ア.研修内容

「市町村における今後の歯科保健対策事業のすすめ方について考える」

市町における歯科保健事業とメタボリックシンドローム関連疾患の医療費との関係について検討した結果、歯科保健事業を実施する市町村ではメタボリックシンドローム関連疾患の医療費が減少する傾向にあることがわかりました。この結果を踏まえ、これからの市町における歯科保健対策事業のあり方を検討しました。

○講師 神奈川県歯科大学社会歯科学講座歯科医療社会学分野准教授 山本 龍生
健康増進課主幹兼衛生福祉大学校歯科技術学部長 青山 旬

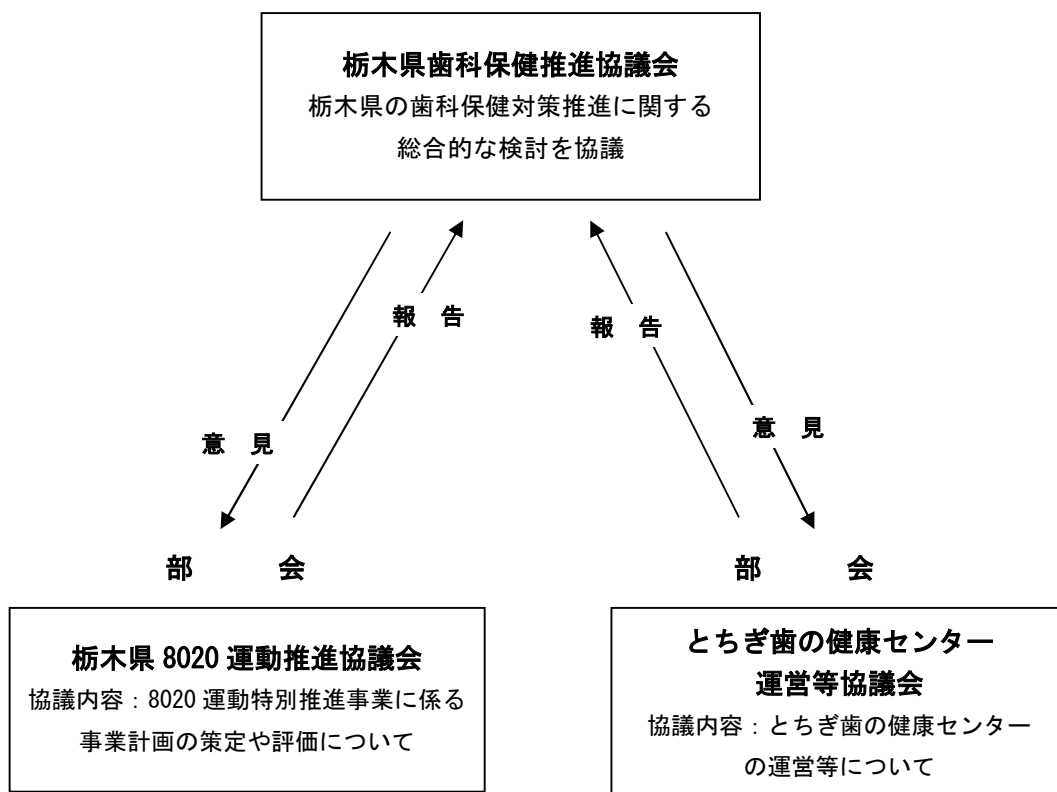
イ.参加者

県及び市町等において歯科保健事業に携わる職員 33名

(6) 歯科保健対策関連協議会

県では本県における歯科保健対策事業の充実を図るため、3つの協議会を設置しています。

ア.各種協議会の関連性



イ.栃木県歯科保健推進協議会

本県における歯科保健対策を推進するため、様々な分野の専門家を協議会委員に委嘱し、本県の総合的な歯科保健対策事業について協議しています。

(ア) 平成 23 年度第 1 回栃木県歯科保健推進協議会の結果について

- ・日 時：平成 23 年 8 月 31 日（水）午後 2 時～午後 4 時 00 分
- ・場 所：県庁本館 9 階会議室 3
- ・出席者： 委員 15 名
- ・議 題：
 - 1) 栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例第 10 条に基づく議会への報告について
 - ・県内の歯及び口腔の健康づくりの状況、県が歯及び口腔の健康づくりの推進に関して平成 22 年度に講じた施策及び平成 23 年度に講じようとする施策について報告をしました。
 - 2) とちぎ健康 21 プラン目標値の解析及び評価について

- ・評価のスキームや視点について説明し、目標値に対する実績値について解析・評価を行いました。
- 3) 栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例第 11 条に基づく歯科保健基本計画案の骨子について
 - ・栃木県歯科保健基本計画構成案及び計画案骨子について説明し、各委員から意見を聴取しました。

(イ) 平成 23 年度第 2 回栃木県歯科保健推進協議会の結果について

- ・日 時：平成 23 年 12 月 16 日（金）午後 2 時～午後 4 時 00 分
- ・場 所：県庁本館 9 階会議室 3
- ・出席者：委員 13 名
- ・議 題：
 - 1) 栃木県要介護者・障害児者の歯科保健医療に関する実態調査の結果について
 - ・県が実施した、実態調査の結果概要について報告しました。
 - 2) 一般県民を対象とした歯と口腔の健康に関するアンケート調査の結果について
 - ・県が実施した、アンケート調査の結果概要について報告しました。
 - 3) 栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例第 11 条に基づく歯科保健基本計画素案について
 - ・内容について事務局から説明し、各委員から意見を聴取しました。

(ウ) 平成 23 年度第 3 回栃木県歯科保健推進協議会の結果について

- ・日 時：平成 24 年 2 月 9 日（木）午後 2 時～午後 3 時 45 分
- ・場 所：県庁研修館 402 研修室
- ・出席者：委員 12 名
- ・議 題：

栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例第 11 条に基づく歯科保健基本計画案について

 - ・平成 23 年 12 月 28 日水曜日から平成 24 年 1 月 27 日金曜日にかけて実施した、栃木県歯科保健基本計画素案に対するパブリック・コメント（県民意見の募集）に係る提出意見とそれに対する栃木県の考え方について事務局から説明を行い、考え方の内容及び取扱いについて承認されました。
 - ・当該本計画案について、パブリック・コメントを受けたものを含め、行った所要の修正について事務局から説明を行い、内容について承認されました。

(工) 栃木県歯科保健推進協議会委員 (H23)

| No. | 氏名 | 所属・役職等 |
|-----|--------|---------------------------------|
| 1 | 柴田 勝 | 栃木県歯科医師会 会長 |
| 2 | 中津 道昭 | 栃木県歯科医師会 副会長(学校保健担当) |
| 3 | 瓦井 昭二 | 栃木県歯科医師会 常務理事(地域保健担当) |
| 4 | 尾形 直三郎 | 栃木県医師会 副会長 |
| 5 | 林 幸子 | 栃木県歯科衛生士会 会長 |
| 6 | 菊地 澄男 | 栃木県歯科技工士会 会長 |
| 7 | 甲斐 典子 | 栃木県老人福祉施設協議会 理事 (特養うづま荘施設長) |
| 8 | 池田 和代 | 栃木県保育協議会 理事 (宇都宮市立西が岡保育園長) |
| 9 | 茂垣 幸夫 | 市町村代表 (茂木町保健福祉課長) |
| 10 | 臼井 智子 | 栃木県市町村保健師業務研究会副会長 (栃木市健康福祉課) |
| 11 | 川俣 浩 | 中核市(宇都宮市健康増進課長) |
| 12 | 武藤 孝司 | 栃木産業保健推進センター所長 |
| 13 | 川田 容子 | 栃木県栄養士会 理事(福祉協議会長) |
| 14 | 鈴木 美恵子 | 栃木県食生活改善推進団体連絡協議会副会長 |
| 15 | 青山 旬 | 栃木県立衛生福祉大学校歯科技術学部長 |

ウ.8020 運動推進協議会

国の歯科保健医療対策事業である「8020 運動推進特別事業」を活用し、本県の歯科保健対策を推進するための事業について協議しています。

(ア) 平成 23 年度栃木県 8020 運動推進協議会について

- ・日 時：平成 24 年 3 月 22 日 (木) 午後 1 時 30 分～午後 2 時 10 分
- ・場 所：とちぎ歯の健康センター 3 階研修室 (宇都宮市一の沢 2-2-5)
- ・出席者： 委員 7 名
- ・議 題：
 - 1) 平成 23 年度 8020 運動推進特別事業の実施状況について
 - 2) 平成 24 年度 8020 運動推進特別事業の実施計画案について

(イ) 8020 運動推進協議会委員 (H23)

| No. | 氏 名 | 所属・役職等 |
|-----|--------|----------------------|
| 1 | 柴田 勝 | 栃木県歯科医師会 会長 |
| 2 | 田村 一夫 | 栃木県歯科医師会 専務理事 |
| 3 | 瓦井 昭二 | 栃木県歯科医師会 常務理事 |
| 4 | 林 幸子 | 栃木県歯科衛生士会 会長 |
| 5 | 鈴木 美恵子 | 栃木県食生活改善推進団体連絡協議会副会長 |
| 6 | 新島 美智子 | 栃木県教育委員会事務局健康福利課長 |
| 7 | 青山 旬 | 栃木県保健福祉部健康増進課主幹 |

エ.とちぎ歯の健康センター運営等協議会

とちぎ歯の健康センターを拠点とした障害者歯科診療、巡回診療、歯科保健に関する相談・指導及び普及啓発等に関する事業の実施内容の充実について協議しています。

(ア) 平成 23 年度とちぎ歯の健康センター運営等協議会について

- ・日 時：平成 24 年 3 月 22 日 (木) 午後 2 時 20 分～午後 3 時 00 分
- ・場 所：とちぎ歯の健康センター 3 階研修室 (宇都宮市一の沢 2-2-5)
- ・出席者： 委員 4 名
- ・議 題：
 - 1) とちぎ歯の健康センター事業概要について
 - 2) 平成 22 年度とちぎ歯の健康センター事業実績及び平成 23 年度事業実施状況 (途中経過) について
 - 3) 平成 24 年度の事業実施について

(イ) とちぎ歯の健康センター運営等協議会委員 (H23)

| No. | 氏 名 | 所属・役職等 |
|-----|-------|---------------|
| 1 | 柴田 勝 | 栃木県歯科医師会 会長 |
| 2 | 田村 一夫 | 栃木県歯科医師会 専務理事 |
| 3 | 入野 光市 | 栃木県歯科医師会 常務理事 |
| 4 | 林 幸子 | 栃木県歯科衛生士会 会長 |

(7) 歯科保健対策連絡調整会議

県からの情報提供及び各市町の歯科保健対策の実施状況について情報交換をし、地域における歯科保健対策の推進や連携体制の構築を図ることを目的とし、平成 21 年度から開催しています。

平成 23 年度栃木県歯科保健対策連絡調整会議の結果について

- ・日 時：平成 23 年 10 月 11 日（火）午前 9 時 30 分～午前 11 時 50 分
- ・場 所：とちぎ健康の森 大会議室
- ・出席者：県及び市町等において歯科保健事業に携わる職員 40 名
- ・議 題：
 - 1) 栃木県の歯科保健事業について
 - 2) 8020 運動の推進について
 - 3) 市町における歯科保健事業について
 - 4) 栃木県歯科衛生士会の活動状況について
 - 5) 栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例第 11 条に基づく歯科保健基本計画案の骨子について

V 平成24年度に講じようとする施策について

| 事業名 予算額 (千円) | 事業説明 | 事業内容等 | 予防の 推進 | 啓発と 検診 の普及 | 障害児者等 | 体制 整備等 |
|--|---|--|----------------------|------------------|--------|-----------|
| 歯の健康 センター事業 (36,975) | とちぎ歯の健康センターを拠点とした障害者歯科診療、巡回診療、歯科保健に関する相談・指導及び普及啓発等に要する経費 | <ul style="list-style-type: none"> 普及啓発 相談事業（電話相談等） 永久歯対策事業 歯科保健従事者研修会 心身障害児者歯科診療 福祉施設巡回歯科健診・相談 歯の衛生週間事業 フッ素洗口事業 | ○ ○ ○ ○ | ○ | ○ ○ | ○ |
| 8020運動推進 事業 (2,478) | 80歳になっても自分の歯を20本以上保つことを目標とした各種事業の展開 | <ul style="list-style-type: none"> 協議会の開催 障害者歯科医療システム在り方検討会議 歯科保健からの食育推進事業 | ○ | | ○ | ○ ○ |
| 歯科保健普及 啓発事業 (2,814) | 歯科保健事業の充実及びその連絡調整事務等に要する経費 | <ul style="list-style-type: none"> 非常勤嘱託員人件費等 よい歯のコンクール 地域における歯科保健対策の推進 | ○ | | | ○ ○ |
| 歯及び口腔の 健康づくり推 進事業費 (2,470) | 県民の歯及び口腔の健康づくりを推進するために要する経費 | <ul style="list-style-type: none"> 協議会開催費用 普及啓発 成人歯科検診事業 | ○ | ○ | | ○ |
| 地域での健康 づくり・医療 連携環境整備 事業 (11,717) | 地域医療再生計画に基づく、地域での健康づくり・医療連携環境整備事業の実施に要する経費 | <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたる歯科保健・医療の充実推進事業 在宅歯科診療連携事業 | | | ○ ○ | ○ ○ |
| 障害者歯科医 療システム推 進事業 (6,750) | 障害の状態と歯科疾患の程度に応じ、必要な治療を受けやすくすることを目的とするシステムのより円滑な運営のために要する経費 | <ul style="list-style-type: none"> 障害者歯科医療システム2次・3次診療機関への運営経費に対するの補助 | | | ○ | |
| 歯科保健推進 協力交付金 (7,200) | 栃木県歯科医師会が実施する歯科保健対策事業に対する交付金 | <ul style="list-style-type: none"> 栃木県歯科医師会に対するの交付金 | | | | ○ |
| (70,404) | | | | | | |

VI 資料：県内市町におけるライフステージごとの取組(平成23年度)

ライフステージごとの事業実施一覧

| 市町名 | 事業 妊産婦 | 乳 児 | 1歳6か月児 | 2歳児 | 3歳児 | 幼 児 | フッ化 物応用 | 学 童 生 徒 | 成 人 | 歯周疾 患検診 | 高 齢 者 | 全ライフ ステージ* |
|-----------|-----------|-----|--------|-----|-----|-----|------------|------------|-----|------------|-------|---------------|
| 宇 都 宮 市 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 鹿 沼 市 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 日 光 市 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ |
| 真 岡 市 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 益 子 町 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 茂 木 町 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| 市 貝 町 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 芳 賀 町 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | |
| 栃 木 市 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 小 山 市 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 下 野 市 | | | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 上 三 川 町 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ |
| 壬 生 町 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 野 木 町 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| 岩 舟 町 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | |
| 大 田 原 市 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 矢 板 市 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 那 須 塩 原 市 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| さ くら 市 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ | ○ |
| 那 須 烏 山 市 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ |
| 塩 谷 町 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | ○ | |
| 高 根 沢 町 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 那 須 町 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 那 珂 川 町 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | |
| 足 利 市 | | | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| 佐 野 市 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| 合 計 | 8 | 14 | 26 | 21 | 26 | 26 | 23 | 18 | 17 | 20 | 25 | 17 |

*全ライフステージ…全住民を対象としたイベント事業の実施